

2009 静岡大学公開セミナー報告集

通巻第6号

# 学ぶって楽しい！－大学で学ぼう－ 学びの内容とその支援



静岡大学生涯学習教育研究センター  
(講座企画 静岡県知的障害者就労研究会)



2009 静岡大学公開セミナー報告集

通巻第6号

学ぶって楽しい！－大学で学ぼう－  
学びの内容とその支援

静岡大学生涯学習教育研究センター

(講座企画 静岡県知的障害者就労研究会)





# 目次

挨拶	2
<b>[概要編]</b>	
講座の趣旨（高木 亮）	6
知的障害のある人の生涯学習について	
ー静岡市近隣における生涯学習の状況調査ー（徳増五郎）	8
<b>[演習・講義編]</b>	
「アイスブレイク～学びのなかま～」（大畑智里）	15
「人はなぜ悪いことをするのか？」（石井 潔）	27
「世界へはばたけ！富士山静岡空港」（岩瀬智久）	39
「テレビCMっておもしろい」（佐々木 洋）	51
「60分ヒップホップマスター」（中村友香）	59
<b>[資料編]</b>	
受講後のアンケートの集計結果（社会人・学生）（山中佑美）	68
学びのパートナーとして、いっしょに受講して（渡辺明広）	70
参加者の感想（川原貴之）	73
これまでの「学んで楽しい！ー大学で学ぼうー」（五條由美子）	77
スタッフ名簿	82
編集後記	83

## 挨拶

今年度も、静岡大学の全面的な御協力を得て、年2回の静岡大学公開セミナーを開くことができました。

今年度のテーマは「人はなぜ悪いことをするのか?」「世界へはばたけ!富士山静岡空港」「テレビCMっておもしろい」「60分ヒップホップマスター」の4つです。この講義内容は、受講生のみなさんの希望をもとに決められています。早速、6月開港の静岡空港の話題が取り上げられました。そのほかの希望としても、インフルエンザ、地デジとアナログ、エコロジーなどのタイムリーな話題が上がっていました。受講生の皆さんの、社会事象への関心の高さや、新しい情報への敏感さが感じられます。

講師は、それぞれ、静岡大学教育学部教授、静岡県空港部職員、電通東日本静岡支社クリエイティブ部主務、浜松特別支援学校教諭の皆様にお願ひしました。毎回、その道の専門家やプロの方が講義をしてくださっています。

また、今年度から新たに、ミニ講義としてワンポイント心理学を設けました。受講者と学生のみなさんが緊張をときほぐし、リラックスして講義を受けられるように、という配慮がされています。その効果もあって、今回は、受講生の皆さんが、積極的に学生の皆さんに話しかける姿や、出身校や年代が違った方たちと屈託なく話し合っている姿が多く見られました。講師の皆様も含め、フレンドリーで一体感のある公開セミナーとなりました。

また、一昨年度から始まった東部地区での「学ぶって楽しい!大学で学ぼう」も、三島と伊東で開催され、広がりを見せています。

この学びを契機として、みなさんの社会参加の場がさらに広がっていくことを願っています。

毎回、御尽力いただいている静岡大学生涯学習教育研究センター、御指導いただいている講師の方々、各地区の青年学級、特別支援学校の同窓会、静岡大学学校教育教員養成課程の学生、日本大学国際関係学部の学生等、多くの皆様に厚く御礼申し上げます。今後とも、よろしく御支援をお願いし、お礼の御挨拶といたします。

静岡県知的障害者就労研究会代表 池上 登

## 挨拶

静岡大学生涯学習教育研究センターは、本学が長年にわたって蓄積してきた知的資源を地域社会に開いていくための窓口です。1997年に設置されて以来、公開講座や公開セミナー、シンポジウムなどの大学開放事業を実施するとともに、地域の方々と連携してさまざまな事業を行ってきました。

この「学ぶって楽しい！—大学で学ぼう—」は、静岡大学の中でも特色ある取り組みです。生涯学習教育研究センターでは、公開セミナーという形で講座運営のお手伝いをしています。

一般市民の学習の場として大学を開放するだけでなく、知的障害者に生涯学習の場を提供していくことも、これからの大学にとって重要な役目だと思います。知的障害をもつ社会人を対象にしたこの取り組みは、生涯学習という観点からも、非常に価値のあることだと考えています。さらに、「学びのパートナー」として講座運営に協力してくれた本学の学生にとっても、大きな意味があることは言うまでもありません。

健常者・障害者の垣根なく、大学が地域の中でもっと身近な存在になれるよう、これからも努力していきたいと考えています。この講座をきっかけに、大学との新しい関係が生まれ、未来に向けて育っていくことを願っています。

最後に、「学ぶって楽しい！」の開催にあたっては、実質的な企画をされた静岡県知的障害者就労研究会のみなさま、ボランティアで講座運営に尽力してくださった各特別支援学校のみなさまや学生たちの多大なるご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。

静岡大学生涯学習教育研究センター長 阿部 耕也

## 講義の趣旨

高木 亮

### はじめに

静岡県知的障害者就労研究会（以下、本研究会）は、知的障害特別支援学校の卒業生の就労の拡大・継続と生活支援の研究活動を行っており、就労を支えるためには、余暇の充実や生涯学習が重要であると考えている。つまり、知的障害者にとっても、学び続ける機会があることは、社会参加の機会と幅が広がり、人生をより豊かにすることができると考えているのである。具体的には、自然界の現象や社会における出来事、さらには専門分野の講義を聴くことを中心に学びを進め、深めることも可能であると思われるのだが、これまではこうした種の学習の機会が、成人の知的障害者には用意されていなかった。

しかし近年、障害のある人への学校教育以外の教育的取り組みは、「生涯学習」という枠組みではないものの、さまざまな実践が展開されるようになった。静岡県内では、2005（平成17）年から、本研究会が、静岡市及び周辺の青年学級等の人たちに呼びかけ、科学と地理、外国文化等についてのテーマの講義を聴く講演会を開催している。毎回、知的障害のある社会人が40～50名、学習支援者として20数名の学生と一緒に受講し、学ぶことができる講座を目指している。

### 静岡のスタイル

静岡での講座を開催するにあたって、本研究会に実行委員会を設置した。そして、先進的な取り組みをしている講座を見学させていただいたり、文献による調査をしたりしながら、静岡ならではのものを作りたいと考え、以下の二点を大切にしていこうとした。

#### (1) 主体的な学びに

「こうすることが望ましい」といったことを教える授業ではなく、参加者が「こんなことを学びたい」と思う事項を題材としたい。また、体験活動のみで「面白かった。楽しかった」というような、単なる遊び感覚にならぬよう、「知的好奇心をくすぐりつつ、難しいことを分かりやすく、自分たちなりに考える場を設けた」講義を目指したいと考えた。

そこで、参加者の希望から講義内容を決めた。至極当然のことではあるが、要望に適した講師を探すことは、なかなか容易ではなかった。幸い多くの方々から「こんな先生がいらっしゃるよ」と情報提供していただくことができ、非常にありがたかった。

その後、本講座の趣旨を理解していただいた上で様々な環境設定するために、講師の先生方と何回か打ち合わせをさせていただいた。その中で、視覚や聴覚にうったえる教材を用意することや実験等の体験活動の導入、ワークシートへの記入及び小グループによる話し合いの時間（スモールワーク）の確保といった展開が有効ではないかと考えた。受講生の学びの様子や感想、アンケートの結果から見ると、こうした環境設定が魅力ある講義につながったと思われる。

#### (2) ユニバーサルな学びに

講義の中で、課題解決に向けて意見交換をすることにより、お互いがお互いを理解したり、共に学ぶことができ、良かったという充実感や達成感を持ったりすることは、非常に意義深い。しかし、他地域でも障害のある人と障害のない人が一緒に学ぶことができるよう努力しているが、実現している所は少ないようである。

そこで、本講座では静岡大学教育学部特別支援教育講座の学生に、学びのパートナーとして共

に講義に参加し、必要最低限の支援のみしてもらおうよう依頼した（基本的には参加者本人の自主性に任せ、参加者が困っていたり参加者に質問されたりした時のみ支援する）。

お互いが、普段接したことの無い人との共同作業であったが、学生諸君が学習活動を通して参加者の意見を引き出してくれる場面が多くみられた。また、感想文から参加者のひたむきな態度が、学生には響くものがあったこともうかがうことができ、「共に学ぶ」という目的に近づくことができたと考えている。

## 【実施要項】

### ○第8回実施分

<講座名> 第8回 学ぶって楽しい！—大学で学ぼう—（平成21年度静岡大学公開セミナー）

<期 日> 平成21年6月21日（日）

<場 所> 静岡大学学生会館

<対 象> 静岡市と周辺の地域の知的障害をもつ社会人

<講師及び講義内容>

大畑 智里先生「アイスブレイク～学びのなかま～」

静岡大学教育学部附属特別支援学校教諭、学校心理士

石井 潔 先生「人はなぜ悪いことをするのか？」

静岡大学教育学部教授（同学部長）

岩瀬 智久先生「世界へはばたけ！富士山静岡空港」

静岡県空港部利用推進室主幹

### ○第9回実施分

<講座名> 第9回 学ぶって楽しい！—大学で学ぼう—（平成21年度静岡大学公開セミナー）

<期 日> 平成21年10月18日（日）

<場 所> 静岡大学学生会館

<対 象> 静岡市と周辺の地域の知的障害をもつ社会人

<講師及び講義内容>

大畑 智里先生「アイスブレイク～学びのなかま～」

静岡大学教育学部附属特別支援学校教諭、学校心理士

佐々木 洋 先生 「テレビCMっておもしろい」

株式会社電通東日本静岡支社クリエイティブ部主務

中村 友香先生「60分ヒップホップマスター」

静岡県立浜松特別支援学校講師

## 知的障害のある人の生涯学習について —静岡市近隣における生涯学習の状況調査—

徳増 五郎

### はじめに

知的障害のある人にとっても、学び続ける機会があることは、社会参加の機会と幅が広がり、人生をより豊かにすることができる。知的障害のある人たちの大学公開講座やオープンカレッジなどによる生涯学習は、権利論、学習論、運動論としてそれぞれに展開し、深められてきている。静岡県内では、2005（平成17）年から、静岡県知的障害者就労研究会が、静岡市及び周辺の青年学級等の人たちに呼びかけ、科学と地理、外国文化等についてのテーマの講義を聴く講演会を開始している。この実践は広がりを見せ、静岡県東部（三島市、伊東市）でも行われるようになり、知的障害のある社会人が、学習支援者としての学生と一緒に受講し、学ぶことができる講座を目指している<sup>1</sup>。

本稿では、静岡市の講座に来ている方たちの多くが在籍する青年学級と障害スポーツについて、知的障害のある人たちの生涯学習という側面から概観し、今後の大学で学ぼうに活かしていきたいと考える。

なお、今回の調査にあたっては、関係者への聞き取りと文献調査を行った。本文中に「精神薄弱、特殊教育、養護学校」等の現在は使われていない用語が出てくるが、引用箇所や参考にさせていただいた部分は、そのまま使用した。

### 1 青年学級について

#### (1) 青年学級のねらい

大南（1999）<sup>2</sup>は、昭和39年、東京墨田区で始められた「すみだ教室」が社会教育の事業としての精神薄弱者を対象とした青年学級の嚆矢であろうとしている。それ以前にも特殊学級の担任、篤志家、奉仕団体による夜学、日曜教室、サークル活動が行われていたことが記録に散見するが、これら先人の努力を社会教育の事業として計画的・継続的に活動を進めていこうとしたところに「すみだ教室」をはじめとする青年学級の意義があると述べた。

そして青年学級のねらいは、学級によって多少異なるものの、要約すると次の五点になるとした。

- ①社会的自立に必要な常識を身につける。
- ②日常生活に必要な常識を身につける。
- ③対人関係の調整をはかる。
- ④余暇の上手な使い方を身につける。
- ⑤悩み事の相談をする。

#### (2) 静岡市近隣の青年学級

静岡大学で実施している講座への受講生の多くが、あおい講座、わかまつ青年学級、くろしお青年学級で学んでいる。このような青年学級は、どのように始められたのであろうか。まず静岡市における青年学級開設の経緯について触れておきたい。

<sup>1</sup> 静岡県知的障害者就労研究会編「就労研究10年のあゆみ」p42-47同研究会発行（2009）

<sup>2</sup> 大南 英明「知的障害教育のむかし今これから」p261-265 ジアース教育新社（1999）

東京都と静岡県の特殊教育関係者の交流は、早い時期から開始されている。1952年（昭和27年）には東京都墨田区内の中学校特殊学級3年生が合同修学旅行先として来静し、島田市立島田第一中学校と交流している。これは交歓会に形を変え、1959年（昭和34年）まで続けられた。また、1954年（昭和29年）には文部省（現、文部科学省）主催の特殊教育東日本研究発表大会が島田市と清水市を会場に開催されている<sup>3</sup>。関係者の交流が、このように行われていた背景があり、静岡にも青年学級がほしいという話があがった。

#### ア あおい講座（静岡市）

- ・1967年（昭和42年）静岡大学教育学部附属静岡中学校E組（特殊学級）の同窓会「ひかり青年学級」を発足。1968年（昭和43年）以降近隣中学校の卒業生等も加わり、1969年（昭和44年）「あおい青年学級」となる。1970年（昭和45年）青年学級振興法<sup>4</sup>による認可。2000年（平成12年）に「静岡市あおい講座」と改称。
- ・今年度は、62人の学級生が所属している。
- ・活動内容は、クラブ（音楽、美術、ゲーム、パソコン、家庭）や室内スポーツ、ウォーキング、運動会、キャンプ、クリスマス会、新年会、研修旅行等である。
- ・年間活動回数は27回。市生涯学習センターや県総合福祉会館で活動している。

#### イ わかまつ青年学級（藤枝市）

- ・藤枝市・焼津市近隣の地域（志太地区）から、静岡市のあおい青年学級に通う学級生がいた。時間や交通費がかかるので、できれば地元で行いたいという機運が高まり、1984年（昭和59年）藤枝市に開設された。
- ・今年度は、30人の学級生が所属している。
- ・活動内容は、クラブ（編み物、ビーズ、バスケットボール）や調理実習、ボウリング、運動会、室内スポーツ、クリスマス会、初詣、研修旅行、奉仕活動（地域清掃）等である。
- ・年間活動回数は22回。県立藤枝特別支援学校で活動している。

#### ウ くろしお青年学級（焼津市）

- ・あおい青年学級から分かれたわかまつ青年学級に、焼津市から通う学級生がいた。できれば地元で行いたいという機運が高まり、1988年（昭和63年）開設された。
- ・今年度は、39人の学級生が所属している。
- ・活動内容は、クラブ（刺繍、調理、デザート作り）や室内スポーツ、ボウリング、グランドゴルフ、映画鑑賞、年賀状づくり、運動会の練習、社会見学、研修旅行等である。
- ・年間活動回数は16回。市公民館で活動している。

#### エ 青年学級同士の交歓

これら3つの青年学級は、独自の活動だけでなく共に活動を行う機会も設けている。わかまつ青年学級とくろしお青年学級でグランドゴルフの試合を行ったり、3つの青年学級と静岡大学教育学部附属特別支援学校OBとで交歓運動会を実施したりして、経験の拡大や新たな仲間づくりを図っている。

### (3) 青年学級の成果

青年学級振興法によると、青年学級とは、勤労に従事し、又は従事しようとする青年に対し、

<sup>3</sup> 池上 登「私が学んだ障害児教育の専門家たち (2)」藤枝の会370回記念研修会配付資料 (2009)

<sup>4</sup> 青年学級振興法:1953年（昭和28年）に制定され、青年学級は市町村によって運営されてきたが、高校への進学率の高まりや、他の学習機会の増加により、その役割を終え、1999年（平成11年）7月16日法律第87号により青年学級振興法は廃止となり、この制度は無くなった。

実際生活に必要な職業又は家事に関する知識及び技能を習得させ、並びにその一般的教養を向上させることを目的として、この法律の定めるところにより市（特別区を含む）町村が開設する事業をいう（第2条）。そして、その目的は、勤労青年教育が日本の産業の振興に寄与し、且つ、民主的で文化的な国家を建設するための基盤をなすものであることにかんがみ、社会教育法（昭和24年法律第207号）の精神に基づき、青年学級の開設及び運営に関して必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もって国家及び社会の有為な形成者の育成に寄与することであった（第1条）。

本稿で取り上げた青年学級には、前述した青年学級のねらいや法の理念を具現化した30年以上の実績がある。学び続けたいと願う本人たちの思いと、それを実現しようと支援して下さる先輩諸氏の永年にわたる御努力が結実した実践であり、学校教育を終えた知的障害のある社会人にとっての、貴重な生涯学習の場として機能し続けている。

## 2 障害者スポーツ

障害のある人のスポーツは、既存の競技をそのまま実施するものや、障害に応じて修正して実施するもの、障害のある人のために考案された独自のものがあり、多種多様である。社会体育も充実してきており、スポーツを楽しむ場が増えて、学校教育後の余暇として大いに利用されるようになった。

### (1) 学校体育

学校体育における競技大会の歴史を繙くと、1951年（昭和26年）には大阪府で第1回全国盲学校野球大会が行われている。静岡県では、1961年（昭和36年）に第1回静岡県特殊学校体育大会（現、静岡県特別支援学校総合体育大会）が開催された<sup>5</sup>（静岡県特殊学校体育連盟、静岡県教育委員会主催）。この大会は、「児童・生徒の健全な身心の発達を促し、合わせて他校との親睦を図り、本年特殊学校の体育を向上せんとするものである。」を趣旨とし、県内の盲・聾学校6校と静岡養護学校の7校が参加している。病弱養護学校は、1965年（昭和40年）第5回大会から天竜養護学校が、精薄養護学校（当時の呼称）は、1972年（昭和47年）第12回大会から御殿場市立養護学校が参加している。その後、年を追うにしたがって養護学校の参加者が増え、第1回大会380名が、2008年（平成20年）第48回大会には2,100名となった。児童生徒の実態の多様化に伴い変遷した競技種目は以下のとおりである。

時期	校種（当時の呼称）と競技種目名
～昭和40年代	<盲学校> 盲人野球、フットベースボール <聾学校> 野球、バレーボール、卓球 <肢体不自由養護学校> サッカー、卓球
昭和50年代～	<聾学校、病弱養護学校> ポートボール <肢体不自由養護学校> すわりラグビー <精薄養護学校> ドッジボール、後半からサッカー、折り返しリレー
昭和60年代～	<盲学校> 親善綱引き、ホームラン競争 <聾学校、病弱養護学校> 学校対抗綱引き <肢体不自由養護学校> ゲートゴルフ <精薄養護学校> 大玉ころがしリレー

<sup>5</sup> 静岡県特殊学校体育連盟事務局 昭和62年度 特体連年鑑第1号（創刊号）（1988）



## (2) 世界的な競技大会

障害者選手のためのスポーツは、障害の種類によってろう者・身体障害者・知的障害者・精神障害者の4グループに大きく分けられる。それぞれに個別の歴史があり、組織・競技大会・取り組み方もまた異なる。その中で、聴覚障害者を対象とした「デフリンピック」が、障害者スポーツにおける最初の国際競技大会である。国際ろう者スポーツ委員会（CISS）が主催する夏季大会と冬季大会があり、夏季大会は1924年（大正13年）にフランスで、冬季大会は1949年（昭和24年）にオーストリアにおいて始まった<sup>6</sup>。身体障害者を対象にした「パラリンピック」は1989年（平成元年）に国際パラリンピック委員会（以下、IPCという）が発足。1992年（平成4年）に国際知的障害者スポーツ連盟（INAS-FID）もIPCに加盟し、2000年（平成12年）シドニーパラリンピックでは、IPCの競技すべてに知的に障害のある人の競技が実施されている<sup>7</sup>。

一方、知的障害を対象にした大会としては、1968年（昭和43年）に設立した「スペシャルオリンピックス」がある。日本では、1980年（昭和55年）から日本スペシャルオリンピック委員会（現、認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本）が活動を始め、2009年（平成21年）には47都道府県全てにスペシャルオリンピック活動が拡がり、7,434人のアスリートと14,000人を超えるボランティアが参加している<sup>8</sup>。

## (3) 国内における障害者スポーツの状況

1965年（昭和40年）に、財団法人日本障害者スポーツ協会（以下、JSAD）が厚生大臣により認可され、わが国の障害者のスポーツの普及・振興を図っている。1999年（平成11年）には、日本パラリンピック委員会が財団法人日本障害者スポーツ協会の内部組織として発足。国際競技団体に参画し、競技大会への派遣や選手強化を担当している<sup>9</sup>。JSADに設置された障害者スポーツ競技団体協議会には、財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会や日本車椅子バスケットボール連盟、社会福祉法人日本盲人会連合スポーツ協議会、日本障害者バドミントン協会等、49団体が登録・4団体が準登録されている。

全国的な競技会としては、視覚に障害がある人を対象とした競技大会<sup>10</sup>が1925年（大正14年）に、聴覚に障害がある人を対象とした「ろうあ者体育競技大会」<sup>11</sup>が1926年（大正15年）に開催されている。

「全国身体障害者スポーツ大会」<sup>12</sup>が、1965年（昭和40年）の岐阜大会から、「全国知的障害者スポーツ大会」<sup>13</sup>が、1992年（平成4年）の東京大会から設立された。これら2つの全国大会は、2000年（平成12年）に統合され、全国障害者スポーツ大会となっている。

## (4) 静岡県における障害者スポーツの状況

本県では1998年（平成10年）に静岡県障害者スポーツ協会が設立された<sup>14</sup>。県障害者スポーツ

<sup>6</sup> 障害者スポーツ フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

<sup>7</sup> パラリンピックの歴史 <http://www.jsfd-portal.com/para-hi.htm>

<sup>8</sup> 認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本 [http://www.son.or.jp/about\\_son/history/index.html](http://www.son.or.jp/about_son/history/index.html)

<sup>9</sup> 財団法人日本障害者スポーツ協会 [http://www.jsad.or.jp/gaiyo\\_top.htm#gaiyo](http://www.jsad.or.jp/gaiyo_top.htm#gaiyo)

<sup>10</sup> 視覚障害者とスポーツ <http://www.cis.twcu.ac.jp/~k-oda/VIRN/basics/sport.htm>

<sup>11</sup> 日本のろうあ者スポーツの歴史 <http://www.jfd.or.jp/deaflympics/history/history.pdf#search='全国ろうあ者体育大会 歴史'>

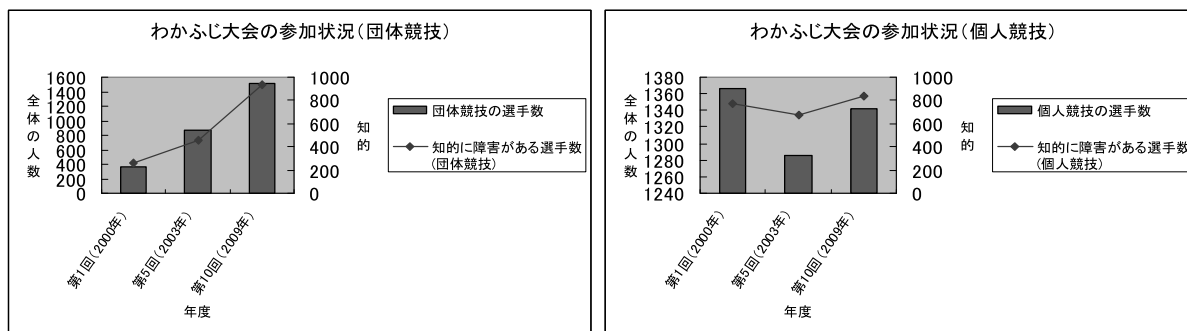
<sup>12</sup> 2000年（平成12年）の富山大会まで開催された。全国知的障害者スポーツ大会と統合され、全国障害者スポーツ大会になった。

<sup>13</sup> 2000年（平成12年）の岐阜大会まで開催された。愛称は「ゆうあいピック」。全国身体障害者スポーツ大会と統合され、全国障害者スポーツ大会になった。

<sup>14</sup> 現、財団法人静岡県障害者スポーツ協会。2002年（平成14年）法人化。

協会だより創刊号<sup>15</sup>によると、本県では、身体に障害がある人たちを対象に、1975年（昭和50年）には、身体障害者スポーツ指導員による指導が始まっており、1976年（昭和51年）の「身体障害者スポーツ大会」へ参加している。また、知的に障害のある人たちは、1992年（平成4年）から「ゆうあいスポーツ大会」に参加をしている。この号で紹介されている県内の競技団体は10種目・13団体（ほとんどが身体に障害のある人を対象にしている）で、現在では15種目・53団体（3障害と発達障害のある人を対象にしている）となっている。

2000年（平成12年）には、「第1回静岡県障害者スポーツ大会」（以下、わかふじスポーツ大会という）が、2003年（平成15年）11月には、本県で「全国障害者スポーツ大会（わかふじ大会）」が開催された。これを機に、競技団体が増え、スポーツ教室による障害者スポーツの普及が加速していく「わかふじスポーツ大会」をはじめ、各競技団体が実施する大会・競技会・記録会等への参加者が増加するとともに、陸上や卓球、ボウリング等の個人競技も盛んになった。現在では、競技団体も増え、2009年（平成21年）に実施された第10回わかふじスポーツ大会では、34競技・2、800人を超える参加があった。知的に障害のある人は、団体競技に933人（61.5%）、個人競技に837人（62.4%）、合計1,770人（61.9%）が参加している。わかふじ大会の参加状況は以下のとおりである。



	第1回（2000年）	第5回（2003年）	第10回（2009年）
団体競技の選手数	369	863	1516
競技数	8	13	17
チーム数	28	76	120
知的に障害がある選手数（団体競技）	258	461	933
知的に障害がある選手の割合（団体競技）	69.9%	53.4%	61.5%
個人競技の選手数	1366	1286	1342
競技数	9	14	17
知的に障害がある選手数（個人競技）	774	671	837
知的に障害がある選手の割合（個人競技）	56.7%	52.2%	62.4%
総計	1735	2149	2858

### (5) 具体的な事例—サッカー教室

サッカーは、1989年（平成元年）頃、知的障害を対象とした養護学校高等部で課外活動として取り入れられている。もともとサッカーの人気がある土地柄で、団体競技としてはルールが理解

<sup>15</sup> 1999年(平成11年)3月 静岡県障害者スポーツ協会発行

しやすいこと、指導者の確保が容易だったこと等から、県内各地の高等部に普及した。1989年(平成元年)には静岡市で、学校対抗戦である「第1回もくせい杯」が実施されている。因みに、こうした流れの中で、高等部の部活動は多様化していき、陸上やエアロビクスといった他のスポーツだけでなく、音楽や美術といった文化系の部活動も見られるようになっていった。

この頃から卒業生の同好会がいくつかの養護学校高等部で行われるようになっていった。そして、サッカー競技の普及及び振興を図り、障害者のスポーツ精神の向上、心身の健全な発達、相互の親善に寄与することを目的とし、2000年(平成12年)に財団法人静岡県サッカー協会ハンディキャップ委員会が設立される。その結果、県内5地区(東部・中東部・中部・中西部・西部)でサッカー教室が行われ、卒業後も毎月練習をしたり、県大会や全国交流大会に出場したりする社会人が増加した。また、静岡県選抜チームも編成されるようになり、全日本チームへもメンバーを輩出するようになった。全日本チームは、韓国との対抗戦やもうひとつのワールドカップと言われているINAS-FIDサッカー世界選手権(2010年は南アフリカ大会で実施予定)に出場する等の活躍をみせている。

### (6) 障害スポーツの効果

一義的には身体を動かすことそれ自体や健康の維持増進、レクリエーションとして楽しむといったことが目的として考えられる。これを広義にとらえると、全国障害者スポーツ大会の目的にあるように、障害のある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加が促進されるといった意義も含まれてこよう。

本県では、サッカーだけでなく、フットベースボールやテニス、卓球、陸上、水泳、フライングディスク等の競技を通じて、その楽しさを実感しながら、仲間とともに活動に取り組むスポーツ教室が続けられている。競技人口や活動回数は年々増加しており、普及と振興という側面から考えると、社会体育の一環として一定の成果を上げている。また、勝敗を決する或いは記録を伸ばすという側面から強化も図られ、全国障害者スポーツ大会やジャパンパラリンピックといった全国大会及びパラリンピックアジア予選大会といった国際大会に選手が派遣され、好成績をおさめている。

これは、卒業後も運動を楽しみたい、競技を続けたいという本人たちの願いと、それを実現しようと支援して下さる先輩諸氏の永年にわたる御努力、制度面からバックアップして下さった各関係機関、練習や大会を支えて下さるボランティアの方々の御尽力等が結実した実践であり、こうした活動もまた、彼らにとっての貴重な生涯学習の場として機能している。

## 3 まとめ

ある青年学級に長年関わっていらした支援者の方から、こんなお話も伺うことができた。「今から数十年前のこと。静岡市内で歴史の学習をしようと『安倍川について』『登呂遺跡について』の学習を進めようとしたが、座学はあまり盛り上がらなかった。一方、現地での活動は大いに盛り上がった。その時のことを思うと、長い時間を経て、こうした学習活動が成り立つようになったんだなあ。大学で学ぶ日が来たんだなあ」と非常に感慨深げであった。学級開設から、試行錯誤で取り組んでいらした時期もあったであろうし、その良さを学級生たちと共感しながら活動を決めていった時期もあったに違いないと感じ、学級生の充実感はさぞかしであったろうと推察するとともに、支援者の御努力には頭の下がる思いであった。

ここまで述べてきたように、静岡市近隣の受講生や支援者も、先輩方による生涯学習に関わる

実践を見聞きし、体験してきた。つまり、受講生は社会人になっても学び続けることの楽しさを先輩から教えてもらってきた経緯があり、支援者はこうした活動の意義を先輩から教えてもらってきた経緯がある。このような歴史的な背景や生涯学習を育む土壌がある地域で、大学で学ぼうは誕生した。今回の調査を通じて、「社会人になってからも学び続けよう」という御本人たちの意識や「本人たちの願いをいかにして実現するか」という支援者の意識が高い地域での取り組みであることが、あらためて分かった。

さて、青年学級の皆さんからは、このようなご要望をいただいている。

- ・今後も現代的—時代にあった中味を取り上げて行ってほしい。
- ・大学の先生のお話を楽しみにしている。
- ・時間を長くして、学生との交流を充実させてほしい。・・・等々。

大学で学ぼうを開催するようになって5年が経過した。先人の御努力を思うと、この地域における生涯学習の場としては端緒を開いたばかりである。今後も、静岡スタイルとして掲げてきた「主体的な学び」「ユニバーサルな学び」という視点を大切にして、御本人や関係者の方々の様々なニーズに応える講座に育てていきたいと考えている。

## 謝辞

お忙しい中、本調査に御協力いただきました皆様に、厚くお礼申し上げます。

青年学級の成り立ちや特殊学級の始まりについて情報提供して下さった大南英明先生、池上登先生、あおい講座の柴田カヨ子先生、わかまつ青年学級の岡良吉先生、くろしお青年学級の北野八十次先生、財団法人静岡県障害者スポーツ協会の中野様、稲葉様、財団法人静岡県サッカー協会ハンディキャップ委員会の瀬戸脇正勝先生、静岡県立静岡視覚特別支援学校の村田健二先生、誠にありがとうございました。

【演習】

アイスブレイク～学びのなかま～

大畑 智里

2009・6・21 「学んで楽しい！」

# アイスブレイク

まな  
～学びのなかま～

静岡大学教育学部附属特別支援学校  
大畑 智里

2007年  
「学んで楽しい！」

みなさんと  
しんりかく へんせう  
心理学の勉強を  
しました。



わたし  
私はどんな人？  
～第一印象のお話～

あいて なに かんが  
相手は何を考えている？  
～two way communication～

“こころ”って、ふしぎ  
不思議…。

## アイスブレイク

たくさんの方がいるこういう場合は…

みんなが  
緊張する～。

し  
知っている人が  
いてほしい！

となり ひと ひと  
隣の人はどんな人？

こおり  
氷のように  
カチンカチンの“こころ”を  
ときほぐすこと



## アイスブレイク①

こきゅう  
呼吸をととのえることは  
きほんてき  
基本的なリラクゼーション

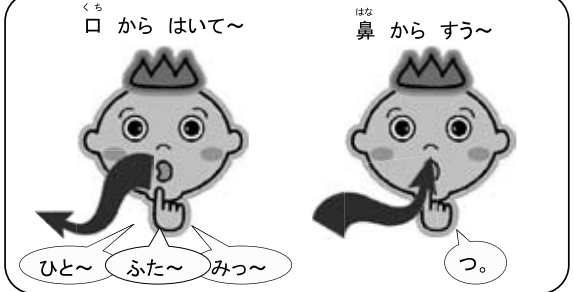
やす  
安らぎと落ちつきを！

くち  
口からはいて～

はな  
鼻からすう～

ひと～ ふた～ みつ～

つ。



## ワンポイント 心理学

こじん くうかん  
パーソナルスペース(個人空間)

空間研究  
ホール

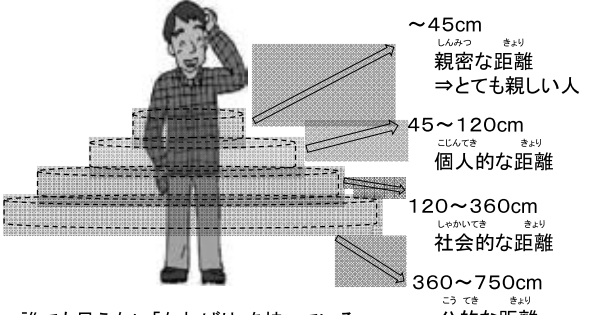
～45cm  
しんみつ きより  
親密な距離  
⇒とても親しい人

45～120cm  
こじんてき きより  
個人的な距離

120～360cm  
しゃかいてき きより  
社会的な距離

360～750cm  
こうてき きより  
公的な距離

誰でも見えない「なわばり」を持っている



## ワンポイント 心理学

くうかん しんり  
空間心理

せき  
席のえらびかた

心理学者  
クック

はなし  
話をする時

いっしょ  
一緒ががんばる時

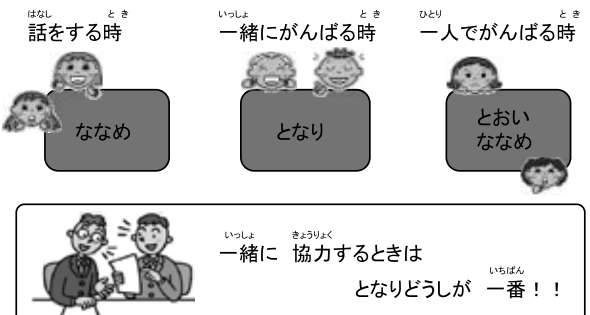
ひとり  
一人ががんばる時

ななめ

となり

とおい  
ななめ

いっしょ  
一緒に 協力するときは  
となりどうしが 一番！！

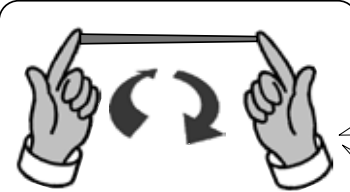


**アイスブレイク②**

言葉をつかわない  
コミュニケーション

伝わらなかな？！

気持ちがあうとうれしい・・・



動く人と  
ついていく人  
を決めてね

はやく  
動かすと  
おちてしまう

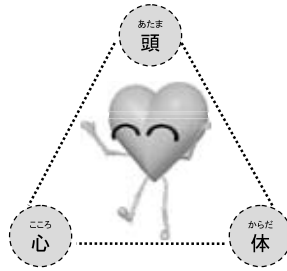
- ① わりばしを おしたり ひいたり
- ② めをつぶってみても・・・
- ③ 3人・4人とふえてみても・・・

**“こころ”はどこに？**

昔の人は・・・“こころ”は心臓に

フランスの外科医 プロローカ  
脳が“こころ”を動かしている

ドキドキの“こころ”も  
脳が心臓に  
命令をしている



アイスブレイクを通して “こころ”について 考えながら  
人と 上手に つきあうコツも 一緒に 学びましょう！



2009・6・21 学ばって楽しい！ 「アイスブレイク～学びのなかま～」

# ワンポイント心理学 (しんりがく)

静岡大学教育学部附属特別支援学校 大畑智里

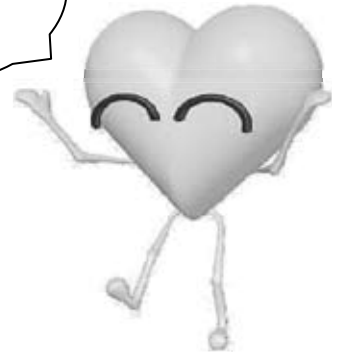
アイスブレイクの時間は <sup>じかん</sup> ウォーミングアップ

… つまり <sup>じゅんびうんどう</sup> 準備運動です。

運動する前に <sup>うんどう まえ</sup> <sup>たいそう</sup> 体操をしておくように

この時間で <sup>じかん</sup> <sup>あたま</sup> 頭や <sup>こころ</sup> 心や <sup>からだ</sup> 体を ほぐしておきましょう。

カチンカチンの  
“こころ”を  
とかそう！



そして 今日 <sup>きょう</sup> <sup>いっしょ</sup> 一緒に学ぶ “なかま”との <sup>であ</sup> <sup>たいせつ</sup> 出会いを大切に！

講義で <sup>こうぎ</sup> <sup>たの</sup> <sup>まな</sup> もっと楽しく学ぶために <sup>じゅんび</sup> 準備をしましょう！

## アイスブレイク①

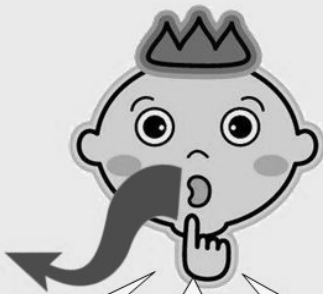


### リラックスのコツ

<sup>こきゅう</sup> 呼吸をととのえることは  
<sup>きほんてき</sup> 基本的なリラクゼーション

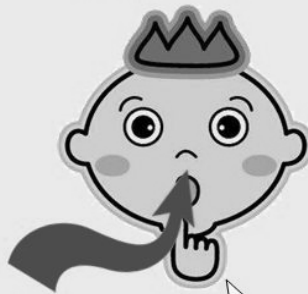
<sup>やす</sup> <sup>お</sup> 安らぎと落ちつきを！

<sup>くち</sup> 口 から はいて～



ひと～ ふた～ みつ～

<sup>はな</sup> 鼻 から すう～



っ。

バタバタ <sup>お</sup> <sup>つ</sup> 落ち着かない。

ドキドキ <sup>きんちよう</sup> 緊張する…。

それは <sup>だれ</sup> 誰にでもある

ものです。そんな <sup>とき</sup> 時こそ

<sup>おお</sup> <sup>しんこきゅう</sup> 大きく 深呼吸を。

<sup>だいじようぶ</sup> 「大丈夫だよ」と “こころ”に

<sup>い</sup> 言ってあげましょう。



ワンポイント 心理学

空間研究  
ホール

パーソナルスペース(個人空間)

誰でも見えない「なわばり」を持っている

- ～45cm  
親密な距離  
⇒とても親しい人
- 45～120cm  
個人的な距離
- 120～360cm  
社会的な距離
- 360～750cm  
公的な距離

あいて 相手との 距離感って

とても 難しいことです。

けれど 同じくらい

とても 大切なことです。

距離を 上手につかえれば

気持ちよく 相手と

つきあえるように なります。

ワンポイント 心理学

空間心理 席のえらびかた

心理学者 クック

話をする時

一緒にがんばる時

一人がんばる時

ななめ

となり

とおい ななめ

一緒に 協力するときは

となりのほうが 一番！！

座り方 ひとつで

相手との 気持ちの距離も

ぐっと 近くなります。

不思議なものですね。

大事な話は ななめが

安心。お隣同士は

一緒にがんばれる！

<参考資料> 「図解雑学 人間関係の心理学」 齊藤勇著 (ナツメ社) 「手にとるように心理学がわかる本」 渋谷昌三・小野寺敦子著 (かんき出版)  
「エンカウンターで学級が変わるショートエクササイズ集」 国分康孝編 (図書文化社)

2009・10・18 「学ぶって楽しい！」

# アイスブレイク

まな  
～学びのなかま～

静岡大学教育学部附属特別支援学校  
大畑 智里

## アイスブレイク

たくさんの方がいる場合は…



緊張する～。

知っている人がいてほしい！

隣の人はどんな人？

こおり  
氷のように  
カチンカチンの  
“こころ”をほぐすこと



ワンポイント 心理学

フィーリング グッド 効果

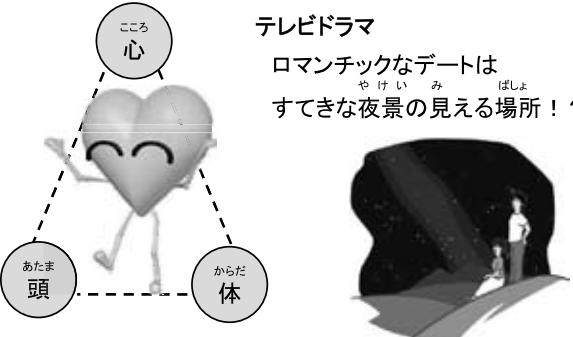
心理学者  
グリフィット

こころ  
心

あたま  
頭

からだ  
体

テレビドラマ  
ロマンチックなデートは  
すてきな夜景の見える場所！？



ワンポイント 心理学


フィーリング グッド 効果

心理学者  
グリフィット

① あつくて、じめじめ ② すずしく、さわやか

相手のことを考えよう！

印象はわるくなる → 印象はよくなる



ワンポイント 心理学

フィーリング グッド 効果

心理学者  
ジャニス

① 普通に相談 ② 食事をしながら相談

相談（説得）してみよう！

食事しながら相談すると 緊張感がゆるんで  
いつもより もっと素直にきくことができる



ワンポイント 心理学

フィーリング グッド 効果

気持ちのよい環境や  
心地のよい雰囲気は  
よい気分や相手への  
よい気持ちにつながる

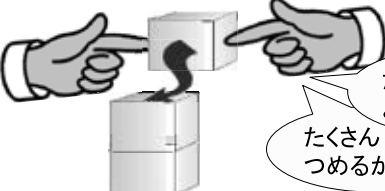
大事な人にあう時は場所選びも大切



**アイスブレイク**  
協力フロック

あいて きょうりょく  
相手と 協力できると  
とても うれしい……

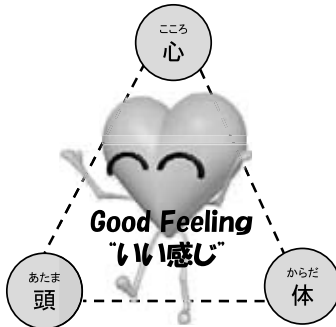
- ① ブロックを 1コずつ つんでいきましょう
- ② おとさないように きをつけて やっていきましょう
- ③ ペアの あいても かえて チャレンジ!!



たおれない  
ようにね!  
たくさん  
つめるかな?

今日の 大学で学ぼう!

**フィーリング グッド になりますように!**




ココロ  
心


あたま  
頭

からだ  
体

Good Feeling  
"いい感じ"



CMの話



ダンスの話

2009・10・18 学ばって楽しい！ 「アイスブレイク～学びのなかま～」

# ワンポイント心理学 (しんりがく)

静岡大学教育学部附属特別支援学校 大畑智里

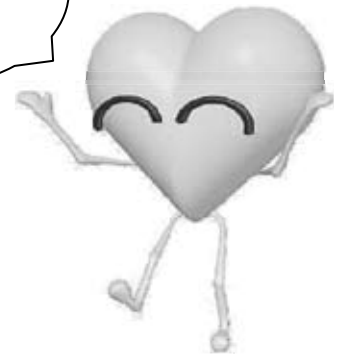
アイスブレイクの<sup>じかん</sup>時間は ウォーミングアップ

… つまり <sup>じゅんびうんどう</sup>準備運動です。

運動する<sup>うんどう</sup>前に <sup>まえ</sup> <sup>たいそう</sup>体操をしておくように

この<sup>じかん</sup>時間で <sup>あたま</sup>頭や<sup>こころ</sup>心や<sup>からだ</sup>体を ほぐしておきましょう。


カチンカチンの  
“こころ”を  
とかそう！



そして <sup>きょう</sup>今日 <sup>いっしょ</sup>一緒に<sup>まな</sup>学ぶ “なかま”との <sup>であ</sup> <sup>たいせつ</sup>出合いを大切に！

<sup>こうぎ</sup>講義で <sup>たの</sup>もっと<sup>まな</sup>楽しく学ぶために <sup>じゅんび</sup>準備をしましょう！

ワンポイント 心理学

 **フィーリング グッド** <sup>こうか</sup>効果

心理学者  
グリフィット


こころ  
心

あたま  
頭

からだ  
体

テレビドラマ

ロマンチックなデートは  
<sup>やけい</sup> <sup>み</sup> <sup>ばしょ</sup>すてきな夜景の見える場所！？



こころ <sup>あたま</sup> <sup>からだ</sup> “心”と“頭”と“体”は  
いつも つながっています。

そこで <sup>しんりがくしゃ</sup> 心理学者の

<sup>ぐりふいっと</sup>グリフィットさんは

「フィーリンググッド<sup>こうか</sup>効果」

というものを <sup>かんが</sup>考えました。

ワンポイント 心理学  
**フィーリング グッド 効果** こうか  
 心理学者 グリフィット

① あつくて、じめじめ      ②すずしく、さわやか



相手のことを考えよう!

いんしょう → 印象はわるくなる      いんしょう → 印象はよくなる

ワンポイント 心理学  
**フィーリング グッド 効果** こうか  
 心理学者 ジャニス

① 普通に相談      ②食事をしながら相談



相談(説得)してみよう!

しよくじ → 食事をしながら相談すると 緊張感がゆるんで いつもより もっと素直にきくことができる

あつくて じめじめしている 場所よりも  
 すずしくて さわかやかな 場所の方が  
 一緒にいる人の印象が とてもよくなります。  
 よい気持ちになります。

おいしい食事をしながらの方が  
 相手の話を もっと素直に聞けます。  
 相手の気持ちも  
 わかってあげられやすいです。

ワンポイント 心理学  
**フィーリング グッド 効果** こうか



気持ちのよい環境や  
 心地のよい雰囲気は  
 よい気分や相手への  
 よい気持ちにつながる

だいじ ひと とき ばしょ えら たいせつ  
 大事な人にあう時は場所選びも大切

場所や雰囲気が 気持ち良いと  
 自分も相手も 気分がよくなって  
 たくさん 話ができたり  
 仲よくなれたり します。  
 話し方 以外にも 仲よくなれる  
 大事なポイント ですね。



## 【演習のまとめ】

# アイスブレイク～学びのなかま～

大畑 智里

### 演習の設定にあたって

本講座では受講生だけでなく、学びのパートナーである大学生が多数参加している。講座の当日、受講生と学びのパートナーは、広い講義室の中で初対面の仲間と共に講義を受け、活動していくことは非常に緊張度の高いものである。そこで、この演習を講義前に設定することで、受講生同士、または受講生とパートナーの間に良好な関係が早くに築かれ、その後の講義での積極的な学びにより良い効果が期待されるであろうと考えた。

#### <重視した点>

- ①受講生同士、受講生と学びのパートナーの関係づくりの基礎になるように、活動的なエクササイズを取り入れること。
- ②日々の対人関係に悩みも多い受講生にむけて、人間関係づくりの基礎となるような心理学的な知識を学ぶ機会とすること。
- ③スライドや資料などの視覚的な教材を取り入れ、理解の促進と定着を図ること。

### 【演習1（6月）の内容】

#### ○アイスブレイク エクササイズ「リラックスのコツ」

アイスブレイクとは、“氷のようにカチンカチンになってしまった心を柔らかく溶きほぐしていくこと”である。講座の最初の活動となるため、緊張した参加者の関係づくりの第一歩として、「リラックスのコツ（呼吸法）」を行った。呼吸をゆっくり整えることはとても大切な、そして基本的なリラクゼーションである。会場中が大きく深い呼吸で一体となっていた。

#### ○ワンポイント心理学

社会生活を送る上では、場の雰囲気や相手との距離等、空間の状態に影響を受ける人間の心理学がある。第一に「パーソナルスペース（個人空間）」にふれた。誰にでも見えない心の縄張りがあり、見知らぬ人と近い距離で接するような状況は緊張することが普通の状態である。特に、相手との距離が45cm以内の時は本当に親しい相手との距離感だということに参加者は驚いていた。第二に「空間心理：席の選び方」にふれる。机に座る時には自分と相手の席の位置関係にも大きな心理的な影響がある。特に、何かを協力して行う時には隣同士に座る関係が一番効果があり、本講座においても隣の人と助け合って活動できるとよいことを確認できた。

#### ○アイスブレイク エクササイズ「伝わるかな?!」

二人一組で割箸を手の平と平で挟みこむ。そこで、動く人についていく人に役割を分け、心を合わせて動きを感じ取りながら、割箸を落とさないように動かすエクササイズである。コミュニケーションは言葉を使うものだけでなく、言葉を使わなくても感じることで分かち合うことができる。参加者も徐々に気持ちが通い合い、手の平の間の割箸がスムーズに動くようになった。

#### ○演習のまとめ

昔、“心は心臓にある”と言われていたが、現代では“脳が心を動かしている”と考えられている。「心」を意識し、その存在について考える機会は、日常の生活の中では多くはない。人と人と

が関わり合って生活するために必要な人間関係づくりのコツを共に学んでいくことを確認した。

## 【演習2(10月)の内容】

### ○ワンポイント心理学

人の「心」は独立の存在ではなく、「心・体・頭」が常に相互に影響し合って存在している。そこで、体や頭の働きが心(今回の演習では感情や印象)に大きく影響を及ぼしていることを「フイーリンググッド効果」をもとに紹介した。

例えば、心理学者のグリフィットは、暑くてじめじめした環境下で共に過ごした相手の印象は悪くなるが、涼しくてさわやかな環境下で共に過ごした相手の印象は良くなることを発見した。他にも、心理学者のジャニスは、何か大切なことを相手に相談したり、説得したりする必要のある時は、ただ普通に話すよりも効果的な方法があるとした。それは、緊張感が緩めるためにも食事をしながらの方が、通常の状態よりさらに会話が弾み、打ち解けられやすいとされている。

つまり、場所や環境、雰囲気の違いは、自分自身の感情に影響を及ぼすだけではなく、その時の共に過ごした相手の印象にも大きく影響をする。人間関係づくりの基礎として、困ったことや悩んでいることを大切な誰かに相談するような時には、こうした周囲のシチュエーションの選び方もとても大事であることに参加者も驚いていた。

### ○アイスブレイク エクササイズ「協力ブロック」

今回は同じ机に座ったグループ全員で協力するエクササイズである。

小さなブロックを二人の指と指で挟み、一個ずつ積み上げながらタワーを作っていくのである。この日に出会った初対面の仲間とも、指と指で慎重に協力しながら積み上げていく活動を通して、お互いの関係づくりにもなった。また、すべてのブロックを積み上げると、グループ全体に一体感と達成感が生まれ、会場全体が賑やかな雰囲気に変わっていった。

### ○演習のまとめ

「心・体・頭」は常に一人ひとりの中にあり、相互に影響し合っている。

そこで、参加者全員にとって、これから共に過ごす時間が“good feeling(いい感じ)”になるように、リラックスした雰囲気を保って活動できることの大切さを確認した。

## おわりに・・・

演習を講義の前に設定したことで、受講生同士、受講生と学びのパートナーとの間に、これまで以上の関わりが多く見られるようになった。学びのパートナーとして講座に参加した大学生からも以下のような感想をいただいた。

- ・演習を通して、受講者とともに仲よくなれたことが印象に残った。
- ・エクササイズの時の受講生の笑顔が印象に残った。
- ・一緒に協力して行う活動があったため緊張がほぐれた。
- ・どんどん打ち解けていき、まるで同じクラスの友人のようになれた。
- ・みんなで協力できて、大切な時間だった。

人間関係づくりの基礎としての知識も織り交ぜながら、講座の早い段階でエクササイズを通し



エクササイズ「伝わるかな?！」

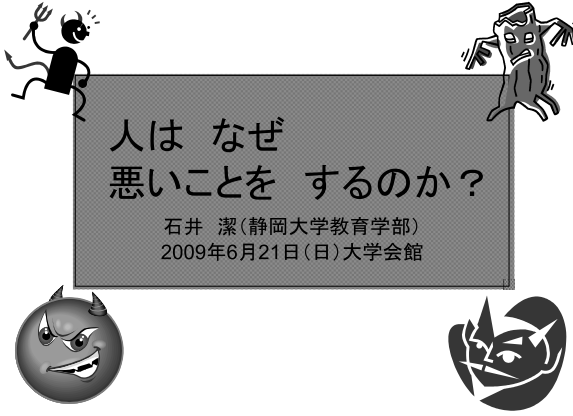
てお互いの関わりを持つことで、その後の講義の学びに良好な効果が見られたと感じている。今後も、社会生活上の話題に触れながらも、その場の参加者の「心」の緊張を解きほぐすような活動的な時間として、更なる充実を図っていきたいと考えている。



【講義①】

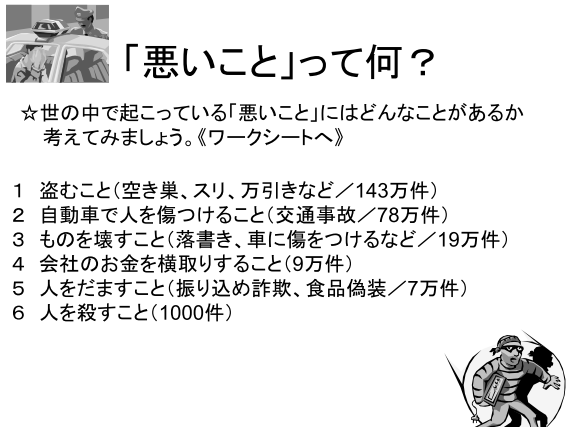
人はなぜ悪いことをするのか？

石井 潔



**人はなぜ  
悪いことをするのか？**

石井 潔(静岡大学教育学部)  
2009年6月21日(日)大会会館



**「悪いこと」って何？**

☆世の中で起きている「悪いこと」にはどんなことがあるか考えてみましょう。《ワークシートへ》

- 1 盗むこと(空き巣、スリ、万引きなど/143万件)
- 2 自動車で人を傷つけること(交通事故/78万件)
- 3 ものを壊すこと(落書き、車に傷をつけるなど/19万件)
- 4 会社のお金を横取りすること(9万件)
- 5 人をだますこと(振り込め詐欺、食品偽装/7万件)
- 6 人を殺すこと(1000件)

**「悪い」とわかっていないから、  
「悪いこと」をするのでしょうか？**


☆「悪いこと」のなかで一番多い「盗むこと」について考えてみましょう。

↓

例えば、「万引き」をする人は、店にあるものをだまってもっていくことを、

- ・良いことだと思っている。
- ・悪いことだと思っている。

どちらでしょう？



**「悪い」とわかっているのに、  
どうして「悪いこと」をする？**

- ・「盗む」のは「悪いこと」だとわかっているけど、
- ・「盗む」のが見つかったらつかまるのはわかっているけど、  
☆欲しいもの(お菓子、漫画、CD)があるのに、お金がない。
- ・お金をくれる人は誰もいない。
- ・欲しいものをあきらめることもできない。

☆だから、\_\_\_\_\_から「盗む」んだ。

↑ここに入ることばを考えよう！

《ワークシートへ》

**「仕方ない」ってどういうこと？**

☆お金をくれる人は誰もいないから「仕方ない」

☆欲しいものをあきらめることはできないから「仕方ない」


「仕方ない」=「盗む」以外に他の方法がない

↓

本当に他の方法はない=「盗む」しかないのでしょうか？


みんなで考えてみましょう。

《ワークシートへ》



**他の方法を考えよう  
「仕方ない」から「仕方ある」へ**

- ☆お金がなくても「仕方ある」
- ・お金をかせげる人は、自分でかせげばいい。
- ・本当に困っている人(病気で働けない人、会社を首になった人)には、みんなでお金をあげればいい。
- ☆欲しいものがあきらめられなくても「仕方ある」
- ・もう一度、本当に欲しいかどうか考えてみる。
- ・本当に欲しいもの(病気をなおすための薬、生きるために必要な食べ物)なら、みんなで用意してあげればいい。



## 2番目に多い「悪いこと」 「交通事故」は「仕方ない」?

- ・自動車に乗らなければ「交通事故」は起こらないのはわかっているけど、
- ・信号を増やしたり、人が歩く道と車が走る道を別々にすれば「交通事故」が減るのはわかっているけど、
- ☆自動車は便利だから、乗らないわけにはいかない。
- ☆信号を増やしたり、人が歩く道をたくさん作ったりすると、車の走るのが遅くなったり、たくさんのお金がかかったりするから、「交通事故」は減らせない。

交通事故で、傷つく人がいても「仕方ない」?

他の方法はないのでしょうか?

考えてみましょう。



## 交通事故をなくしたり、 減らしたりする「仕方ある」?

- ☆自動車に乗らない「仕方ある」
- ・バスや電車を増やす。
- ・もっと遅く走る、運転しやすい自動車を作る(上田篤の坪車)。
- ☆「交通事故」を減らす「仕方ある」(一番多い時の死者約1万6千人、今は約5千人)。
- ・車の道を狭くして、人の道を作ればあまりお金はかからない。
- ・車で遠くまで行かなければ、信号が増えて遅くなっても気にならない。



## でも本当に「悪い人＝悪いことを 悪いと思っていない人」もいる?

☆「振り込め詐欺」「食品偽装」などで

人をだまして もうけようとしている人は  
本当に「悪い人」では?



残念ながら、「本当に悪い人」も少しはいるかもしれない。

- ☆でも「本当に悪い人」は「仕方なく悪いことをする人」の助けがなければ、大きな「悪いこと」はできない。
- ・「振り込め詐欺」の電話をかける人、銀行口座を売る人。
- ・「食品偽装」で日付ラベルを張り替えたり、偽の産地の書類を作ったりする人。

## 「仕方ない」をやめれば、 「悪いこと」は ほとんどなくなる

アメリカのオバマ大統領の好きなことばは何でしょう?



☆Change(チェンジ=変えること)、

Yes, we can.(私たちにできる)



私たちには変えることができる=どんなことでも「仕方ある」

みんなが核兵器をもっているから、核兵器をなくすことはできない=核兵器があるのは「仕方ない」ではなくて、

☆みんながなくなるとすれば、核兵器をなくすことはできる=  
「仕方ある」

## 何よりも「悪いこと」って?

☆人間がすることのなかで、一番悪いことは何でしょう?



「人を殺すこと」より「悪いこと」はない

☆人間にとって「人を殺すこと」は簡単でしょうか?

- ・例えば第二次世界大戦(1941年から1945年)の時、鉄砲をもった敵が目の前にいて、その人に向かって自分の鉄砲を撃つことができたアメリカ兵は、10人のうち、何人ぐらいだったでしょうか?



## 人間は「人殺し」がきらい

☆自分が殺されるかもしれないという時でも、10人のうち、2人しか鉄砲を撃つことはできなかった。



・戦争で多くの人が死ぬのは、目の前の人を鉄砲で撃つことによるものではない(大砲、爆撃、病気、餓死)。

☆本当に「仕方ない」時しか、人間は「人殺し」をしない。



・「盗み」(143万件)と比べると、「人殺し」(1000件)はとてでもない。



## 「仕方ない」人殺し＝戦争



- ☆本当は殺したくなくても、殺すように命令されるから「仕方ない」。命令に従わないと後で罰をうけるから「仕方ない」
- ☆本当は殺したくなくても、殺さないと自分や仲間が殺されるから「仕方ない」
- ☆本当は殺したくなくても、敵が目の前に来たら鉄砲を撃つように訓練されるので、「仕方なく」引き金を引いてしまう。



- ・ヴェトナム戦争(1959年から1975年)では、10人のうち、8人が鉄砲を撃てるように訓練されていた。



## 戦争が減らせれば、「人殺し」も減らせる



- ☆大きな戦争の後では、「人殺し」を「仕方ない」と思う人が増える(「人殺し」の訓練を受けた人が増える)。



- ・第二次世界大戦が終わったところ(50年前)は、日本でも人殺しが多かった(3000件)。50年間戦争をしなかったの！！  
今では世界で一番「人殺し」の少ない国になった(1000件)。

- ☆戦争の後、生活は貧しくなるので、「仕方なく」人のものを盗んだり、人を殺してお金をとったりする人が増える。



## 「仕方ない」をなくすために、しなければならぬこと

- ☆オバマ大統領が言っているように、社会の悪い仕組みを「変える」こと。

《ワークシートへ》



- ☆盗んだり、人を傷つけたり、だましたり、殺したりすることを「仕方ない」と思う人を減らすこと。
- ☆本当に困っている人がいたらみんなで助けて、「悪いこと」をしなくてもすむように(=「仕方ある」)すること。
- ☆「仕方ない」と思う人を増やす戦争を減らすこと。



## おしまい

今日はどうもありがとうございました。





# 「悪いこと」って何？



世の中で起こっている「悪いこと」には  
どんなことがある？

	1年で何件 起きている のかな？	多い方から 順位を 入れよう。
物を壊す。		
他人の物を 盗む。		
人を殺す。		
人をだます。		
自動車で人を 傷つける。		
会社のお金を 横取り		



なぜ盗むのか？



「悪いこと」だと  
わかっているけど、



見つかったら、つかまるのは  
わかっているけど、

から

---

盗んでしまう！



「人はなぜ悪いことをするのか？」 ワークシートその2



## 社会の仕組みを変える



☆盗んだり、人を傷つけたり、だましたり、殺したりすることを「仕方ない」と思う人を

☆本当に困っている人がいたら、  
みんなで   
「悪いこと」をしなくてもすむように  
(=「仕方ある」)すること。

☆「仕方ない」と思う人を増やす  
 を減らすこと。



## 社会の仕組みを変える



☆盗んだり、人を傷つけたり、だましたり、殺したりすることを「仕方ない」と思う人を

☆本当に困っている人がいたら、  
みんなで   
「悪いこと」をしなくてもすむように  
(=「仕方ある」)すること。

☆「仕方ない」と思う人を増やす  
 を減らすこと。



## [講義のまとめ]



## 人はなぜ悪いことをするのか？



徳増 五郎

## 講義を設定するにあたって

毎年、「大学で学ぼう」の講義で取り上げてもらいたいことを質問すると、決まってその時々ニュース等で報道される社会的な問題に言及してくれる方がいた。「食品偽装するなんて、もってのほかである。」「振り込め詐欺の被害が続いている。あれだけ困っている人がいるのに、減らないのはどうしてか。」等々。「大人は私たちに『悪いことをしてはいけない』と教えたが、悪いことをするのは大人である。」と厳しい意見が出されたこともあった。

そこで、倫理の専門家からお話を伺う機会を設定し、知的好奇心を喚起しながら、この難しいテーマに迫る取り組める学習活動にしたいと考えた。

## &lt;重視した点&gt;

- ①講師が哲学・倫理学の専門家であること
- ②学習者参加型のクイズコーナーを設けたり、“学びのパートナー”である大学生と社会人との共同作業を取り入れたりすること。
- ③わかりやすい言葉や数字を使うことにより、難しいテーマに対して、受講者がイメージを持ちやすくすること。

## 講義の内容

## ①「悪いこと」って何？

・世の中で起こっている「悪いこと」にはどんなことがあるか考えてみる。→ワークシートへ。

<石井先生からの答え>発生件数の多い順

- 1 盗むこと（空き巣、スリ、万引きなど／143万件）
- 2 自動車で人を傷つけること（交通事故／78万件）
- 3 ものを壊すこと（落書き、車に傷をつけるなど／19万件）
- 4 会社のお金を横取りすること（9万件）
- 5 人をだますこと（振り込め詐欺、食品偽装／7万件）
- 6 人を殺すこと（1,000件）



受講生の予想は「2と6のどちらかが1番多いのではないか。」だった。

## ②「悪い」とわかっているのに、どうして「悪いこと」をするのでしょうか？

・「悪いこと」のなかで一番多い「盗むこと」について考えてみる。

「万引き」をする人は、店にあるものをだまってもっていくことを、悪いと思っている。「盗む」のは「悪いこと」だとわかっているけど、「盗む」のが見つかったらつかまるのはわかっているけど、欲しいものがあるのに、お金がない。お金をくれる人は誰もいない。欲しいものをあきらめ

ることもできない。

☆だから、\_\_\_\_\_から「盗む」んだ。→ワークシートへ。下線部に入る言葉を考える。

受講生からは「我慢できない」「お金が無い」「生活ができない」「目立ちたい」「万引きしたい」といった意見が出された。

<石井先生からの答え>

「仕方ない」から「盗む」。本当に仕方ないのでしょうか。他に方法はない？

受講生からは「借りる」「我慢する」「お金を稼ぐ」「お金が貯まるまで待つ」「家計簿をつけておく」といった意見が出された。石井先生から「スーパーの半額セールを待つなんてのはどう？」と投げかけられ、笑いが起こる。

### ③他の方法を考えよう「仕方ない」から「仕方ある」へ

- ・お金がなくても「仕方ある」  
→かせげる人は、自分で。本当に困っている人には、みんなでお金をあげればいい。
- ・欲しいものがあきらめられなくても「仕方ある」  
→本当に欲しいかどうか考えてみる。本当に欲しいもの、生きるために必要な物なら、みんなで用意してあげればいい。
- ・交通事故で、傷つく人がいても「仕方ない」？  
→自動車に乗らない「仕方ある」、「交通事故」を減らす「仕方ある」



### ④「仕方ない」をやめれば、「悪いこと」はほとんどなくなる

- ・アメリカのオバマ大統領の好きな言葉 Change Yes, we Can.  
→みんながなくそうとすれば、核兵器をなくすことはできる＝「仕方ある」

### ⑤人間がすることのなかで、一番悪いことは何でしょう？

- ・「人を殺すこと」より「悪いこと」はない。「仕方ない」人殺し＝戦争
- ・戦争が減らせれば、「人殺し」も減らせる。  
→戦争の後には、「人殺し」の訓練を受けた人が増える。また、生活が貧しくなるので、「仕方なく」人のものを盗んだり、人を殺してお金をとったりする人が増える。  
→日本でも第二次世界大戦が終わった頃は、人殺しが多かった（3,000件）。でも、50年間戦争をしなかったため、今では世界で一番「人殺し」の少ない（1,000件）国になった。

### ⑥まとめ

「仕方ない」をなくすためにしなければならないこと→社会の悪い仕組みを「変える」こと。

- ・盗んだり、人を傷つけたり、だましたり、殺したりすることを「仕方ない」と思う人を減らす。
- ・本当に困っている人がいたらみんなで助けて、「悪いこと」をしなくてもすむように（＝「仕方ある」）する。
- ・「仕方ない」と思う人を増やさず戦争を減らす。

### スモールワークの様子（アンケートの記述から—原文のまま）

[卒業生・社会人]

- ・とてもいいお話をきかせてたのしかったです。

- ・「社会」が好で、はじめて講義にさんかさせていただきましたが、いろいろな話が聞けて、むずかしいと思っていましたが、楽しくて、内ようがいろいろとわかりやすくて、講義でいろいろと新しいことがわかって、べんきょうすることができました。
- ・少しでもほんざいがへれば良い。
- ・戦争があった後、人殺しが必ず多い事、時がたてば減っていくことを知った。

#### [学びのパートナー]

- ・「仕方ある」という考えが、印象的でした。助け合いは、とても大切だと思いました。
- ・悪いことだとわかっているのにしてしまう。「仕方ある」という考え方が大切だと思いました。
- ・なぜ、人は悪いことをするのか、どうしたらよいのかがわかりました。とても勉強になりました。

#### 講義を聴いて

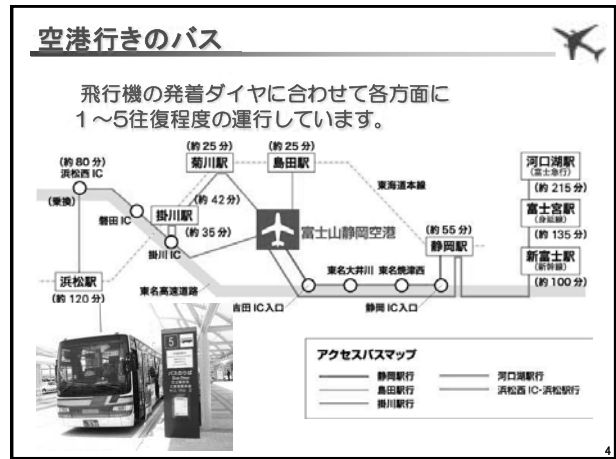
- ・難しいが「何故なのか知りたい！」と関心の寄せられるテーマだったので、社会人も学びのパートナーも大変興味深く講義に参加することができた。アンケートから、主観的な理解度や楽しさの数値が高いことが分かる。抽象的なキーワードを具体的な事例で説明したことにより、多くの受講生の理解が深まり、充実感や達成感を得られたのだと思われる。
- ・講師の石井先生には、事前の打ち合わせから本講座の趣旨をご理解くださり、いかに分かりやすくイメージを持たせることができるか、配慮してくださった。クイズコーナーを設けたり、学びのパートナーと共に考える場面を設定したりして、分かりやすく、そしてよく考える活動に取り組むことができた。改めて感謝申し上げたい。



【講義②】

# 世界へはばたけ！ 富士山静岡空港

岩瀬 智久




7月23日から新しい航空会社の飛行機が飛びます!! ✈️




フジドリームエアラインズ (FDA)

7

飛行機の飛ぶ速さは? ✈️



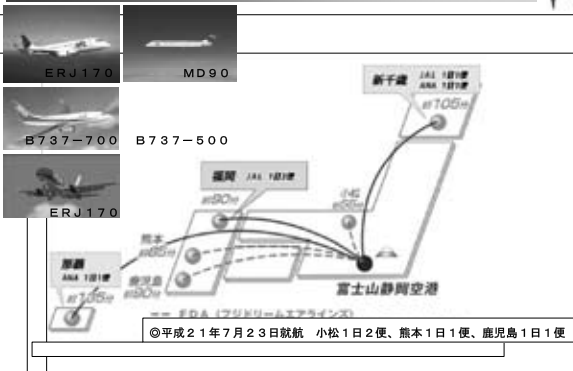
時速 815 km  
静岡ー福岡  
1時間25分



時速 300 km  
静岡ー福岡  
「ひかり」+「のぞみ」  
4時間30分

8

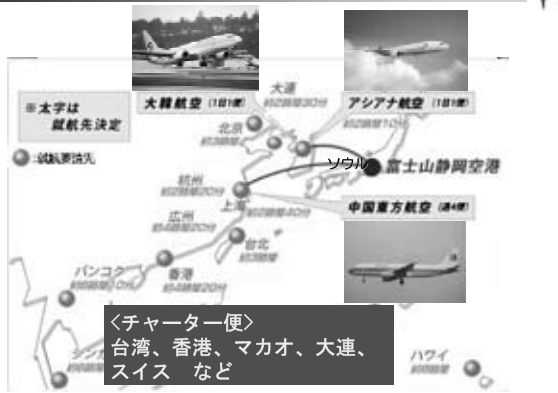
どこの都道府県に行けますか? ✈️



◎平成21年7月23日就航 小松1日2便、熊本1日1便、鹿児島1日1便

9

どこの国へ行けますか? ✈️



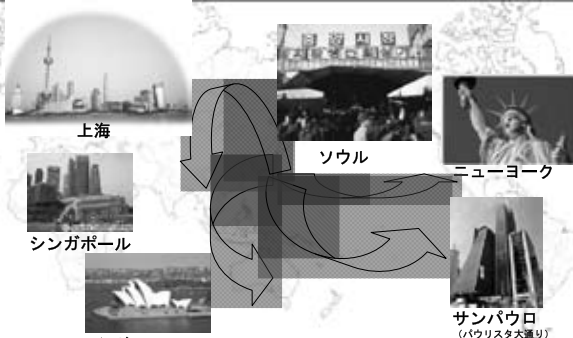
✳️太字は 就航先決定

＜チャーター便＞  
台湾、香港、マカオ、大連、  
スイス など

10

ソウル・上海を通じて世界の国々へ ✈️

仁川空港、浦東空港で乗換え、アメリカやオセアニアなど世界の国々へ



上海  
ソウル  
ニューヨーク  
シンガポール  
サンパウロ (パウリスタ大通り)  
シドニー

11

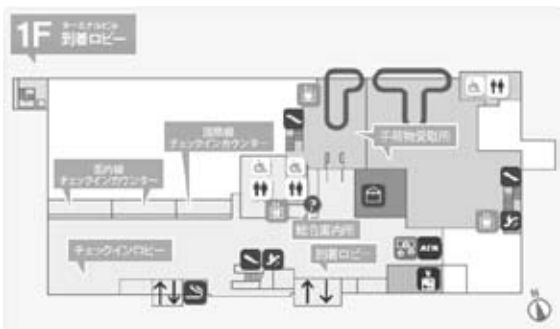
空港にはどんな施設があるでしょうか? ✈️



12



### 旅客ターミナルビル フロア図(1階)



13

### チェックイン・カウンター



14

### 荷物検査



15

### 2階 出発ロビーへ



16

### 旅客ターミナルビル フロア図(2階)



17

### 出発口 安全検査



18



### 出発時刻を確かめましょう



### いろいろな設備があります



### 3階へ行ってみましょう



### 旅客ターミナルビル フloor図(3階)



### 展望デッキがあります



### 飛行機や管制塔を間近に見ることができます



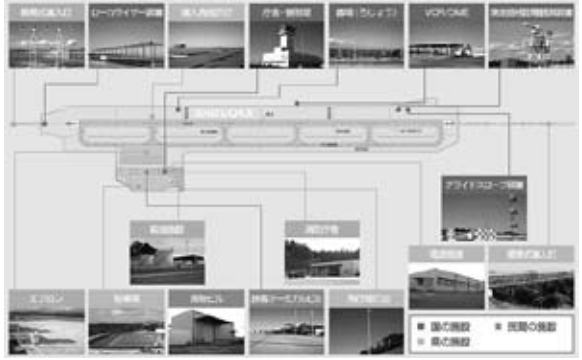
### レストランやコンビニもあります



この人はだれ?

25

### 飛行機の安全のための設備



26

### 空港ではどんな人が働いているのでしょうか?



**パイロット**

航空機を操縦します。高度な訓練を受けた専門家です。



**キャビンアテンダント**

航空機内でお客さんにサービスをしたり、危険があった時にお客さんの安全を保つための仕事をします。

27

### 空港ではどんな人が働いているのでしょうか?



**総合案内サービス**

空港内の案内や航空機の発着案内などの情報を提供します。




**管制官**

空港を利用するたくさんの航空機が安全に離着陸できるように交通調整を行います。

28

### 空港ではどんな人が働いているのでしょうか?



**航空整備士**

航空機を安全運行のために、機体の点検・整備をします。



**グラウンドハンドリング**

航空機の誘導から出発の準備作業、手荷物・貨物の積み降ろしなどあらゆる地上サービスを提供します。

29

### 富士山静岡空港から出かけよう!!



北海道 石川県 福岡県 熊本県

30

富士山静岡空港から出かけよう!! 

 <p>鹿児島県</p>	 <p>沖縄県</p>
 <p>上海</p>	 <p>ソウル</p>

31

 富士山静岡空港  
Fuji Shizuoka Airport 



ありがとうございました

32

2009 静岡大学公開セミナー 「学んで楽しい！—大学で学ぼう—」

# 世界へはばたけ！ 富士山静岡空港

講師 岩瀬 智久 先生（静岡県空港部）




## みんなで考えよう！



第1問！

○飛行機はどれくらいの速さで飛ぶでしょうか？  
静岡—福岡間 新幹線では、○時間○分かかります。  
飛行機では、○時間○分かかります。





第2問！

## みんなで考えよう！



○静岡空港から日本全国どこの都道府県へ行けるようになると思いますか？





第3問！



みんなで考えよう！

○静岡空港から世界各国のどこの国へ行けるようになると思いますか？

A small icon of a jet airplane flying to the right, located in the bottom right corner of the large rounded rectangular answer box.

第4問！



みんなで考えよう！

○空港にはどんな設備や施設があるのでしょうか？

A small icon of a jet airplane flying to the right, located in the bottom right corner of the large rounded rectangular answer box.



第5問！



みんなで考えよう！

○飛行機の中では、だれが働いているでしょうか？

A simple line drawing of a commercial airplane in flight, angled upwards and to the right, with a shadow underneath.

第6問！



みんなで考えよう！

○静岡から飛行機に乗ってどこへ行きたいですか？何をしたいですか？  
○夢を語り合おう！

A simple line drawing of a commercial airplane in flight, angled upwards and to the right, with a shadow underneath.

## [講義のまとめ]

# 世界へはばたけ！富士山静岡空港

高木 亮

### 講義を設定するにあたって

静岡県知的障害者就労研究会のフォーラム（毎年2月に実施）の本人部会で、2009年6月に開港する富士山静岡空港について講義を聞きたいという、受講生からの要望が数多く出た。

その中で、受講生の方々からは、「自分で働いた給料で旅行に行くことを楽しみにしている」「自分の家族と遠くに旅行してみたい」「飛行機が好きで見てみたい」等の意見が出され、それぞれが自分の生活を楽しもうとする思いを持っていることがわかった。これまで身近な存在でなかった飛行機がいきなり身近な存在になったことで、「空港までの行き方」「飛行機の利用の仕方」「行き先」等、様々な、疑問点も上げられた。

以上のことから、富士山静岡空港について、空港開港事業に携わられてきた方から直接お話を伺う機会を設定することで、よりタイムリーで具体的な講義内容を追求し、受講生が実際の生活の中ですぐに活用できる情報を学習活動に取り入れていきたいと考えた。

#### <重視した点>

- ・ 講師が富士山静岡空港の開港にむけての事業推進に、実際に携われた方であること。
- ・ 学習者参加型のクイズコーナーを設けたり、“学びのパートナー”である大学生と社会人との共同作業を取り入れたりすること。
- ・ 富士山静岡空港について画像や実物を提示して受講生がイメージを持ちやすくし、空港利用の際に、すぐに役に立つ情報提供の仕方を工夫すること。

### 講義の流れと内容

#### ①富士山静岡空港 6月4日に開港しました！

- ・ 空港開港日の様子や飛行機の画像を見て静岡空港のイメージを持つ。

#### ②空港はどこにあるでしょうか？

- ・ 電車やバスでのアクセス方法を地図を見ながら確認する
- ・ 空港行きのバスの最寄り駅からの所要時間を知る。

#### ③空港の特徴は？

- ・ 講師の方の問いに対して静岡空港に行ったことがある人は10名、静岡空港から飛行機を利用したことがある人が3名の返答があった。
- ・ 空港の航空写真で滑走路、管制塔などの施設の概要説明を聞く。
- ・ 静岡空港に就航している航空会社の数を知る（全日空、日本航空等受講生からも返答があった）。

#### ④飛行機の飛ぶ速さは？

- ・ 静岡－福岡間を、飛行機は時速815kmで所要時間1時間25分。新幹線は時速300kmで所要時間4時間30分。と新幹線との比較で確認をした。





### ⑤静岡空港からどこの都道府県や国へいけるでしょうか？

- ・配布されたパンフレットを調べてワークシートに記入し発表する。  
都道府県：鹿児島、北海道、沖縄、石川、福岡、熊本  
国：韓国、中国、台湾、香港
- ・ソウル（仁川空港）、上海（浦東空港）で乗り換えてシンガポール、シドニー、ニューヨーク、サンパウロなど世界各国へも出かけられる。
- ・外国に行く時はパスポートが必要で5年と10年の2種類あることを知る。

### ⑥空港にはどんな施設があるのでしょうか？

- ・飛行機への搭乗手続きの手順を画像や施設内の地図等を見ながら確認する。
- ・搭乗までの手続き　チェックインカウンター→荷物検査→出発時刻表→出発口・安全検査（手荷物検査）→搭乗券チェック→飛行機に搭乗
- ・その他の設備　展望デッキ、お土産売り場、コンビニエンスストア、レストラン等

### ⑦空港ではどんな人が働いているのでしょうか？

- ・ワークシートに思いついたことや話し合ったことを記入し発表する。
- ・乗客を安全に運ぶために、パイロット、キャビンアテンダント（スチュワーデス）、管制官、航空整備士、グランドハンドリング等たくさんの人が働いている。
- ・総合案内所や売店等で利用客が快適に利用できるように働いている人もいる。

### ⑧富士山静岡空港から出かけよう！！

- ・値段もいろいろなので旅行会社の人に聞いてお得なプランを選ぶ。
- ・航空券は、出発日間近よりも、早めに買ったほうが割安で購入できる。
- ・障害者手帳があるとさらに安くなるので是非気軽に飛行機を利用してほしい。
- ・身近に静岡空港ができたので皆さん是非飛行機で色々な所へ行ってみてください！

## スモールワークの様子【卒業生・社会人】（アンケートの記述から - 原文のまま）

- ・富士山静岡空港は、いろいろな所へ行けるしとても便利です。新幹線よりも時間が早いのでいきたいです。
- ・タイムリーな話題でおもしろかったです。最後の料金の話もおもしろかったです。
- ・富士山静岡空港から鹿児島（桜島）（へ行きましたが）、もう一度から北海道家族旅行（へいきたい）です。
- ・特別支援学校卒でも静岡空港で働けますか？働けるとしたらどんな職業がありますか？楽しかった。わかりやすく良かった。実際に飛び立つ学習も次の機会に楽しみたい。

## 講義を聴いて

- ・富士山静岡空港が開港した直後の講義ということもあり、受講生が大変興味深く参加することができた。
- ・静岡空港からの就航先、空港へのアクセス方法、施設内の設備、搭乗手続きの方法等、実際に利用する際に必要な具体的な情報を、写真や図など視覚的教材を多く取り入れていただいたことで、受講生にとって分かりやすい講義となった。
- ・スモールワークの資料を調べたり答えを考えたりする場面では、支援が必要な社会人の方に、学びのパートナー（学生）が声をかけ、本人の考えを尊重しながら答えを引き出す姿が見られた。社会人と学びのパートナーのかかわりを持ちながら楽しんで学ぶことができた。



【講義③】

テレビCMっておもしろい

佐々木 洋

「TVCMって面白い！」

「TVCMってつまらない？」

TVCMの話のまえに、  
ちょっとかんがえてみよう。

みんなは、今日ここに来るまでに  
だれからか、  
話しかけられましたか？  
話しかけられてない？  
いえいえ、  
たくさん話かけられてるんです！！



話しかけてくるのは、人間だけじゃない！  
これぜんぶみんなに話かけてるよ！



気づいてた？

この世界は

みんなへのメッセージで  
あふれて、あふれて、  
あふれてる！

いま、この教室の中で  
自分にメッセージを  
送ってくれているものを探してみよう



気づきましたか。

つまり、

メッセージとは、  
おもにコトバ。そして数字、記号、

文字でじょうほうを  
つたえてくれるもの。

えんしゅう 1

どのバックを選びましたか？



なぜ、それを選びましたか？



実は、みんなは、そのメッセージを  
たよりに、毎日の生活を送っているわけです。

だって！

テレビのリモコンに、数字が書いてなかったら？  
「しょうゆ」か「ソース」が、ビンに書いてなかったら？  
新聞に文字が書いてなかったら？  
ポテトチップが塩味が、お好み焼き味が書いてなかったら？

みんな一人一人に名前がなかったら？

困るよね。

本来、テレビは、なんのためにあるのかなあ。  
見ているみんなを わらわせるため?????

TVCM をみてもらって、  
たくさん物を買ってもらうため  
だよ。

その TVCM を見てもらうために  
テレビ番組をおもしろくしてるのです！

CM ?

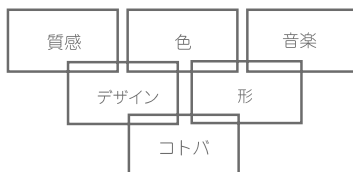
||

コマーシャル・OoOOO

おー！

(コマーシャル=物売る、商売)

つまり  
TVCM は **あの手この手** で  
みんなに、ずーっと  
メッセージをおくっているんです！！



ボクのこと。

スキになって！

そして、買って。

## 大切なようそ！ 色

- 火・勇気・いかり・キケン
- 清潔・冷静・朗らか・悲しい
- しんせつ・陽気・注意
- 平和・新鮮・わかさ・
- 元気・快活・奥り・暖かい
- 威厳・勝利・えらい・高級
- 清い・上品・無邪気・希望
- 神秘・悲しみ・夜・邪悪

自分は何色かな？

## 大切なようそ！ 形

(スクリーンを見てください)

## 大切なようそ！ 音・音楽

(聞いてみよう)

色、形、音、音楽を **イメージ** といいます。

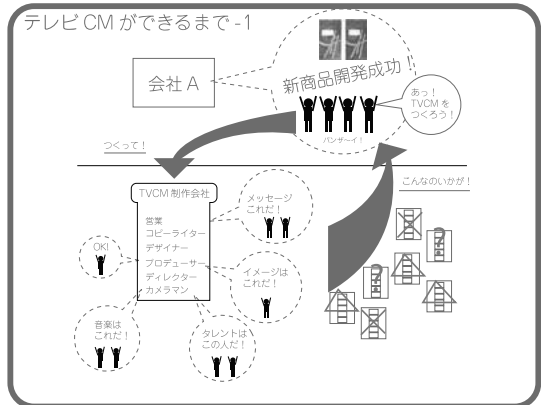
TVCMは、みんなに見てもらいたい。  
でも。みんななかなかみてくれない。  
見ていても、覚えてくれない。  
あーこまった、....。

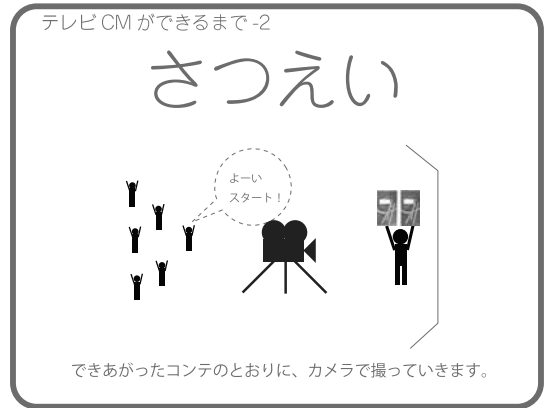
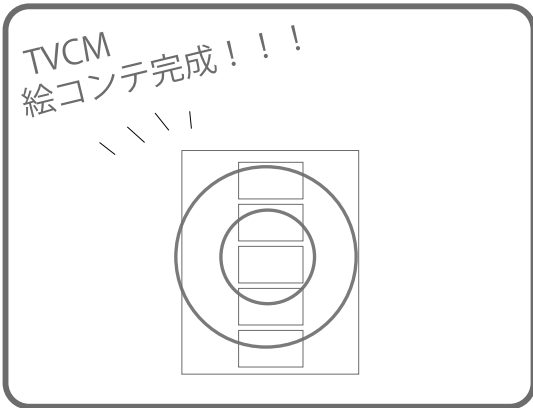
だから、TVCMは  
いろんな手段でみんなの気をひきます

- うた
- おどり
- タレント
- へんなもの

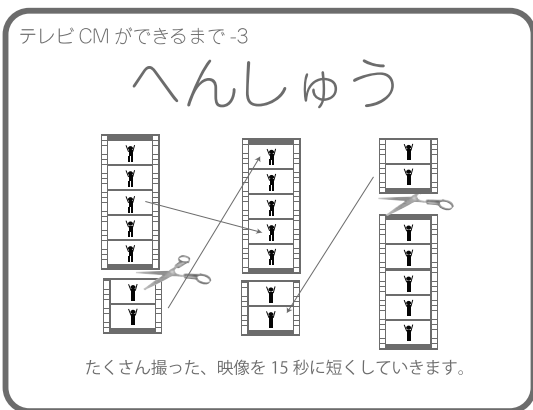
こんなものを使うと、  
みんなおぼえてくれるかな？  
買いたいと思ってくれるかな？

見てみよう！





できあがったコンテのとおり、カメラで撮っていきます。



たくさん撮った、映像を15秒に短くしていきます。



TVCM 専用のビデオテープに入れ、  
テレビ局がこのテープを流します。



## 【講義のまとめ】

# テレビCMっておもしろい

五條由美子

## 講義を設定するにあたって

どんなことを大学で学びたいか、受講者の皆さんの希望を聞いたところ、テレビコマーシャルの作り方を知りたい、アナウンサーの仕事を知りたい、地デジとアナログについて知りたい、など、テレビに関する要望が多く寄せられた。そこで、今回は、テレビCMを制作している、電通東日本静岡支社クリエイティブ部主務の佐々木洋氏にお願いして、テレビCMの作り方についての講義をしていただいた。

## 講義の流れと内容

### 1 TVCM の話のまえに

番組を見ていて、次に山場が来る、という時に入ってくるCMは、みんなから嫌われている。でも、わたしたちが、どのように生きているか、どんな生活をしているか、その基本を考えることが、CMにつながってくる。真剣に考えてみるとおもしろい。

ここへ来るまでに、私たちは、たくさん話しかけられている。平均でひとり500くらい話しかけられている。人間だけではない、看板とか、車のナンバーとか、電飾とか、道路標識とか、表札などから話しかけられている。この世界はメッセージであふれている（教室のなかでメッセージを発しているものを探す）。

**えんしゅう** 8つの牛乳パックを紹介。2つは全く文字がなく、真っ白なパック。6つには、それぞれ「おいしい牛乳」「もも」「りんごはちみつ水」の文字やどくろマークが付いている。どのパックを購入するか、それはなぜかを考える。

みんな、パックからメッセージを受け取って選んでいる。メッセージが何もないと生活していけない。

TVはCMを見てもらって、たくさん物を買ってもらうために存在している。だから次のシーンに行こうとするときにCMになる。コマーシャルはメッセージである。

### 2 TVCM の大切な要素 色・形・音・音楽

TVCMは、質感、色、音楽、デザイン、形、ことば、いろいろなものを使ってメッセージを送っている。色にはいろいろな意味がある。赤は元気、黒は神秘、悲しみなど。形によってもメッセージを送っている。同じキムタクが乗っていても、ピカピカの車かボロボロの車かによって、イメージが違う。

金持ちか貧乏かメッセージを送っている。メールで「ありがとう」に絵文字をつけるとき、ここにこマークを付けるか、涙のマークを付けるかで、受け取る相手の気持ちは違う。音楽によってもイメージが変わる。同じ映像でも、色と音楽によってイメージが変わる。

TVCMはみんなに見てもらいたいと思っている。でも、なかなか見てくれない。1年間に2万本のCMが作られているけれど、みんな覚えていない。メッセージを発信しきれていない。2009年

に日本で新しく作られたCMは3600本。同じCMを繰り返して見ているが、覚えていない。だから、TVCMは、うた、おどり、タレント、へんなものなど、いろんな手段でみんなの気を引いている（実際に、うた・おどりで気を引くCM、変なものを使って気を引くCM、タレントを使って気を引くCMをいくつか見る）。

### 3 TVCMができるまで

Aという会社が新製品を開発して売りたい場合

- ①TVCM制作会社にCMの制作をお願いする。
- ②絵コンテをかく。
- ③A会社がOKを出したら、撮影に入る。
- ④編集する。
- ⑤D2テープに入れる。



D2テープは、基本的にはビデオテープと同じである。D2テープは1本で30分。TVCMは15秒だからこのくらい（実際にD2テープを引き延ばして、15秒分をはさみで切る）。

SMAPを使って15秒のCMを作ると10億5000万円かかる。そのうち、10億円分がSMAPの5人のギャラやスケジュールの調整にかかっている。

### 4 まとめ

この世界はメッセージでできている。それは、自分の方を向いている。メッセージがないと生きていけない。ときには、自分もメッセージを発している。メッセージの発信の役目として、その一翼を担っているのがTVCMである。ぜひ、TVCMを見てほしい。

#### 学習の様子（学びのパートナーによるアンケートの記述から－原文のまま）

- ・CMの講義では、テープやCM案などの実物を見たり、触ったりできたのでわかりやすかった。
- ・P.Dの使い方や、実物から（どのパッケージが買いたくなるか）自分の意見を書いたりするところが、参加型で、ただ聞いているだけじゃなかったのが、興味をもてた。
- ・CM作りの講義は、話がわかりやすく、楽しく話されていて、自分の知らない世界の喜びや苦労があり、興味深かった。
- ・CMの講義では、先生のほうを見て話を聞いていたし、意見を問われると積極的に発言していた。
- ・講義を聞きながら、「なるほど！」とか「すごい！」とかいろいろな反応をされていたので、内容に関心を持っていたように見えました。
- ・自分がどのCMが好きだとか、どのパッケージがいいとか、会話ができていた。
- ・自分の班は会話も多く、一緒にやっている感があったと思う。

#### 講義を聴いて

- ・受講者からの要望が多かった講義であり、みなさんが興味を持って参加している様子が見ええた。講師の先生の話に相槌を打ったり、発問に積極的に答えたりしていた。
- ・実際にTVCMが流れると、商品名を答えたり、商品を販売している会社に対しての感想を言ったりしていた。TVCMが発するメッセージをしっかり受け取っていることがわかった。

- 1年間に20,000本のCMが流れていることや、1つのCMを作るのに10億円かかるといった具体的な数字で説明をされると、大ききなどよめきが起こった。かなりインパクトがあったと思われる。アンケートを見ても、卒業生、社会人、学生ともに、CM1本の制作に10億かかることに驚いた、という記述が多く見られた。
- TVCMや商品が発しているメッセージを無条件に受け入れるのではなく、自分で必要なもの、不必要なものを判断していけるようになることを願っている。



【講義④】

# 60分ヒップホップマスター

中村 友香

## チャレンジ！ヒップホップ！

～ヒップホップ入門～

### ヒップホップのはじまり

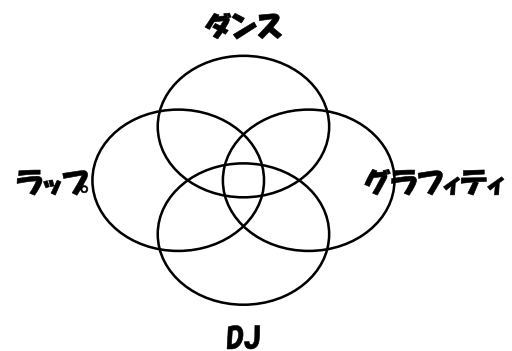
発祥地： アメリカ合衆国 ニューヨーク  
ブロンクス区

生まれた年： 1974年頃

### ヒップホップの正体

もともとは、アフロ・アメリカンが文化（音楽、ファッション、アート）を取り入れ、新しいスタイルを生み出すことをヒップホップと名づけた。

### 4大要素



### ヒップホップと平和

アメリカのストリートギャングの間では・・・

抗争を無血に終わらせるために、銃や暴力の代わりとしてブレイクダンスやラップで勝負をした。（フリースタイルバトル）

### 私たちの悩み

- 運動不足
- 体力の低下
- 身体を思うようにコントロールできない
- ストレスが溜まる

### ヒップホップダンスのメリット

- ボディ・イメージの形成
- 姿勢がよくなる
- 血行がよくなる
- 基礎代謝が高まる(発汗、利尿作用)
- ストレス発散
- 精神の安定
- 集中力アップ

# チャレンジ！ヒップホップ！

	もくじ 目次	きーわーど キーワード
1	すとれっち ストレッチ	あんぜん 安全
2	きんりよくとれーにんぐ 筋カトレーニング	つよ しんたい 強い身体
3	りずむ リズムとり	うご たの 動いて楽しい
4	ほでい いめーじ ほでい こんとろーる ボディ・イメージ (ボディコントロール)	こころ しんたい いったい 心と身体は一体
5	ひっぶ ほっぶ じ こしょうかい ヒップホップで自己紹介	こみゆにけーしょん コミュニケーション
6	きほんすてっぷ 基本ステップ	おど たの 踊って楽しい
7	ちーむ いっしょ チームで一緒に	ちーむ おどれば ぱわー 100ばい チームで踊ればパワー100倍！
	① ちーむ わーくだんす チームワークダンス	
	② ちーむ つく チームで作る	
	③ しょーたいむ ショータイム	

[講義のまとめ]

60分ヒップホップマスター

太田 貴夫

講義を設定するに当たって

静岡県知的障害者就労研究会のフォーラムで本人部会を実施している。そのメンバーに「大学で学ぼう」の講義で取り上げてもらいたい話題を質問したところ、ダンスのことが話題に上がり「テレビに出演して踊っている人たちのように、自分たちも格好良く踊りたい」、「いろいろなダンスを踊ってみたい」などといった内容の声が上がった。

ダンスにも幅広いジャンルがあるが、今回はヒップホップダンスを選択した。ヒップホップは、「これだけでなくはいけない」といった決まりがないことが特徴である。また、バレエ、ジャズ、タップ、民族舞踊など様々な要素が取り入れられており、音楽に合わせて感じたことを誰でも自由に表現しやすいと思われる。見たことのあるダンスと実際に挑戦するダンスとの違いを身体で感じながら、心身共にリフレッシュできる学習活動にしたいと考えた。

<重視した点>

- ①講師は、経験豊富でヒップホップダンスの楽しさや良さを誰にでも分かりやすく伝えられる方であること。
- ②社会人と“学びのパートナー”である大学生とが、ヒップホップダンスを通し、楽しく有意義な時間を共有できること。
- ③ダンスの概念にとらわれず、身体を動かす楽しさを感じながら余暇活動における選択の幅が広まる機会となること。

講義の内容「チャレンジ!ヒップホップ!」

①ストレッチ

- ・両腕を上げ前後屈と左右の体側→伸脚→首周り→手足・足首

②筋力トレーニング

- ・ジャンプ（高く、手拍子）→走る（その場で）→ジャンプ→深呼吸

③リズムとり

- ・軽くジャンプ→サイドステップに合わせて手拍子
- ・軽くジャンプ→脚を交互に出して横に進む
- ・ジャンプ→屈む→立つ→ジャンプ（徐々にテンポを上げていく）
- ・軽くジャンプ→合図に合わせて、両腕両脚（全身）でジャンケンを表現

④ヒップホップで自己紹介

- ・社会人と学びのパートナーでペアを組んで自己紹介
- ・軽くジャンプ→掛け声に合わせて、自分の好きなこと得意なことをポーズ（ジェスチャー）で表現→ポーズを取った後に相手に尋ねたり尋ねてもらったりする



### ⑤ボディ・イメージ（ボディコントロール）

- ・海の生き物「たこ」に変身（あぐら座位で目を閉じ上半身を揺らす、波を感じる、敵から逃げる）
- ・ロボットに変身（両腕を直角に曲げた状態で動く）

### ⑥チームで一緒に

- ・チーム内で手を繋いで輪を作る→チーム内のメンバーで1番から番号を決める→手拍子に合わせて1番の人から順に屈んだり立ち上がったたりする（徐々にテンポを上げていく）
- ・前の人肩に捕まりチーム毎に1列に並ぶ→先頭の人から上半身で円を描くように動く→2番目以降の人からは、前の人と1テンポ遅れながら同様の動きをする

### ⑦ダンスチームのショータイム

## スモールワークの様子（アンケートの記述から—原文のまま）

### [卒業生・社会人]

- 初めてダンス体験教わった。
- ダンスで体を動かしたり、ゲームをやったりと運動していないのでいっぱいやりました。
- 動きがはげしかったのでつかれました。
- 久々に体を動かす事ができて良かったと思いました。先生のダンスも上手でおどろきました。この機会をいかしていきたいです。歌もおもしろかったです。
- 体いっぱい動かして楽しかった。
- 海の中にいる生き物のまねと、ウェーブをしたことが心に残った。
- ダンスの練習をこれからもずっとしていきたいです。
- ステージの前で見るのは初めてだったので、とてもかっこよくてすごいなあと、すばらしいなと思いました。感動しました。

### [学びのパートナー]

- 体を使っただけの活動の方が伝わりやすいこともある。
- 普段あまり動いていないので大変でしたが、楽しかったです。
- いろいろな動きからダンスにつなげていくのは楽しかったです。
- 難しいイメージがあったけど意外に動きやすくて驚いた。
- 表現の方法は言葉だけではないんだなと思いました。
- 周りの人とコミュニケーションもとれて楽しかった。
- 体がポカポカして班の人と仲良くなれた気がしました。
- 体を動かして自分を表現するのは難しいけど、とても楽しかったです。



## 講義を聴いて

- ・身体を使った参加型の講義は、社会人も“学びのパートナー”も音楽に合わせてながら、伸び伸びと踊ることができたり程良い疲労感を感じたりと、誰にでも受け入れられる内容だった。テレビで観ることと実際に踊ることとの違いに、始めは戸惑っている様子もあったが、受講生の実態や状況に応じたプログラムを講師の方が用意してくださっており、楽しさと同時に充実感

を見出すこともできた受講生も少なくないと思われる。

- 社会人と“学びのパートナー”とが触れ合いながら踊ることにより、ペアやチームで進める中で受講生同士の距離感が早く縮まっていく様子が分かった。また、個人で楽しむ場面とチームでダンスを作り上げていく場面で構成されていることで、踊りながら一体感も感じる事ができた。
- ヒップホップダンスを体験したことで、また挑戦したいという声も多く聞かれたことから、身体を使った余暇活動への興味が広まり、新しい選択肢の1つとなったと思われる。





## 【資料編】

受講後のアンケート集計結果（社会人・学生）

学びのパートナーとして、いっしょに受講して

参加者の感想

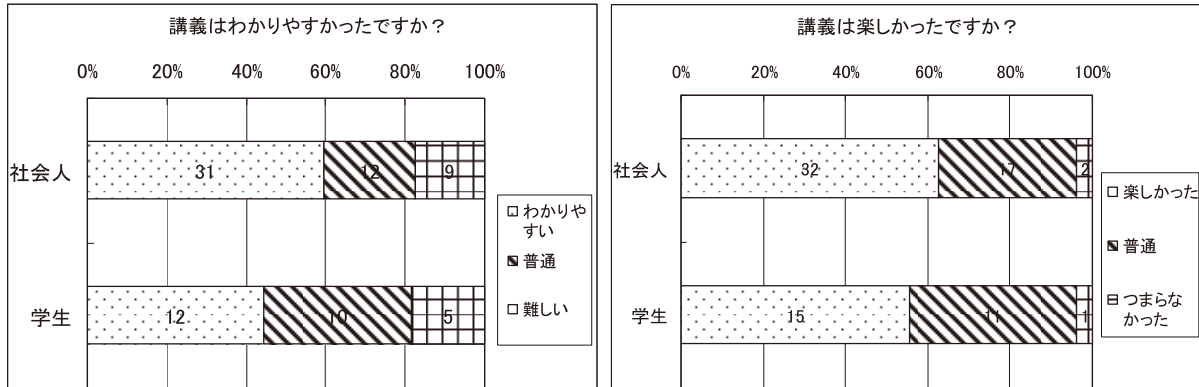
これまでの「学ぶって楽しい！ー大学で学ぼうー」

スタッフ名簿

## 受講後のアンケート集計結果（社会人・学生）

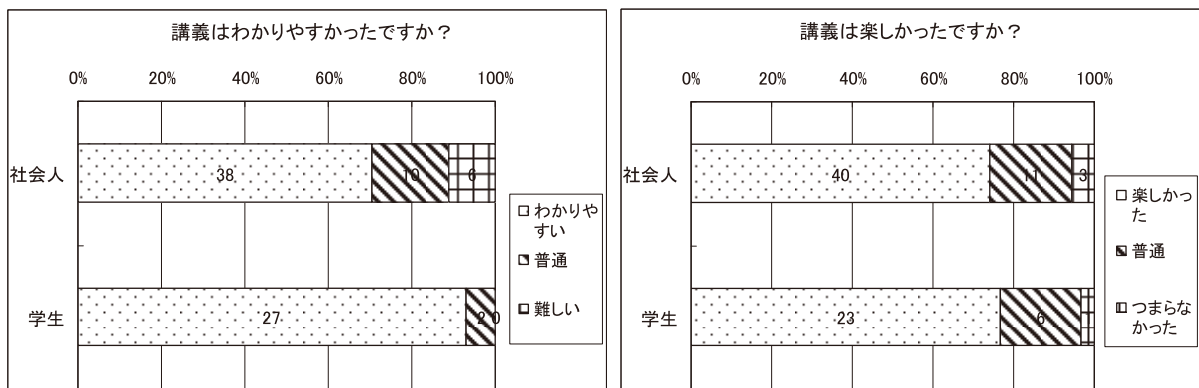
山中 佑美

### 6月 講義①「人はなぜ悪いことをするのか？」（石井 潔先生）



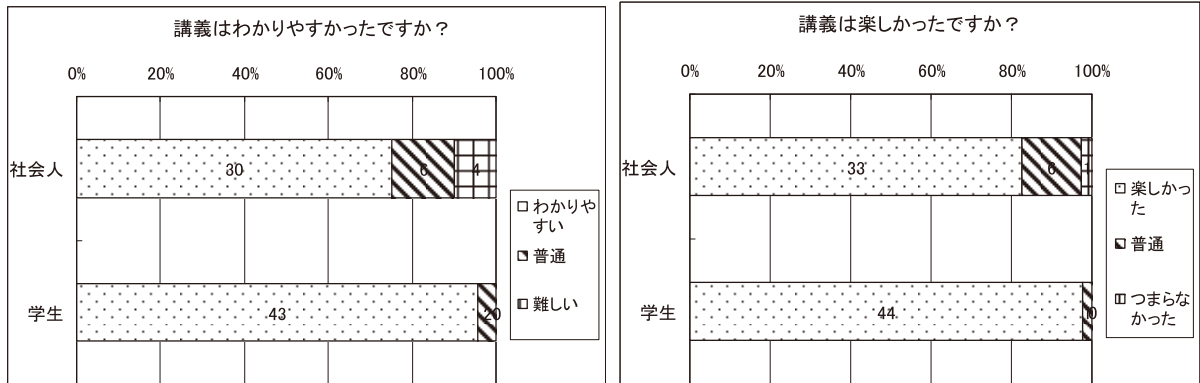
人は、「悪い」とわかっているのに、悪いことをしてしまう。それは、それ以外に方法がない、つまり、「仕方ない」と考えるからである。しかし、「仕方ない」という考えをやめて「仕方ある」方法を探せば、世の中の悪いことのほとんどはなくすことができると学ぶことができた。普段考えないことを筋道立てて考えるのは難しいことではあるが、発想の転換をすることで今の状況を変えていくことができると気づくことができたのではないだろうか。

### 6月 講義②「世界へはばたけ！富士山静岡空港」（岩瀬智久先生）



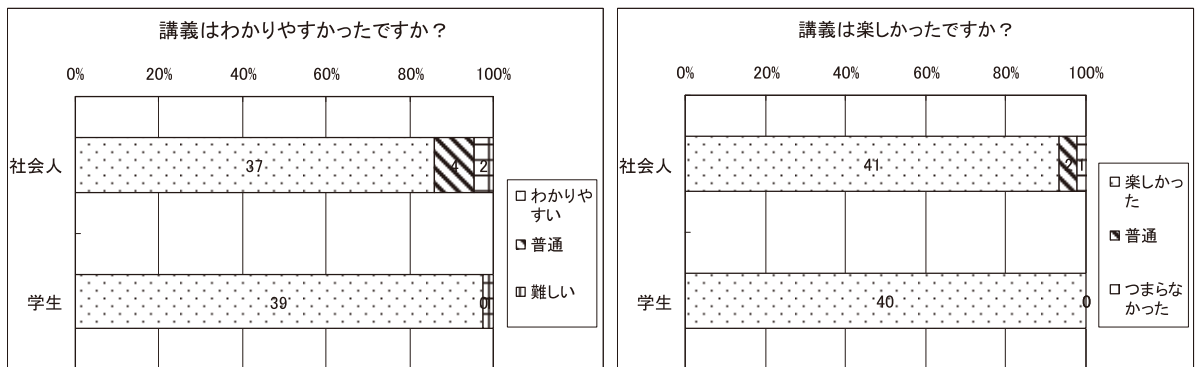
6月に開港したばかりの富士山静岡空港の施設や飛行機の就航先について学ぶことができた。タイムリーな話題であり、また新幹線と飛行機の速さを比べたり、飛行機に乗ってどんな場所に行けるかを知ったりしたことで、「飛行機に乗ってみたい！」「空港に行ってみたい！」と多くの受講者から感想を得ることができた。

## 10月 講義①「テレビCMっておもしろい」（佐々木 洋先生）



普段何気なく見ている「テレビCM」をテーマに、制作費用や制作過程などについて知ることができた。予想以上の制作費に皆驚くばかりだった。また、牛乳パックなどの具体物を使うことによって、テレビCMだけではなく、身の回りにある多くのものが様々なメッセージを発していることにも気づくことができ、多くの受講者から「楽しかった」という感想を得ることができた。

## 10月 講義②「60分ヒップホップマスター」（中村友香先生）



難しいと思っていたヒップホップも、一つ一つの動きをイメージしたり、グループで踊ったりすることで、知らないうちに体が動き、楽しく踊れるようになっていった。体を動かすことによって、周りの人とコミュニケーションをとることができるようになっていたり、気分も良くなったりと、社会人も学生も楽しい時間を共有することができた。

## 学びのパートナーとして、いっしょに受講して

### 「学んで楽しい！—大学で学ぼう—」に参加した大学生の報告・感想など

渡辺 明広

静岡大学公開セミナー「学んで楽しい！—大学で学ぼう—」は、障害のある人もない人も共に学ぶ、ユニバーサルな学びを目指している。セミナーが始まった当初から、静岡大学教育学部特別支援教育専攻等の学生が社会人といっしょに講義を受講している。今回もセミナー終了後に、学生たちに学びのパートナーとして、「講義中のスモールワークの取り組み状況」についての報告や感想などを求めるアンケート調査を行なった。

#### 調査の概要

- ・調査対象：静岡大学教育学部特別支援教育専攻等の参加学生（第8回23名、第9回36名）  
 ※第8回は1年生が2名、2年生が20人、4年生が1名。第9回は1年生が28名で、3年生が6人、4年生が2名。
- ・調査内容：「講義中のスモールワークの取り組み状況」
- ・アンケート調査の実施期間：第8回 2009（平成21）年 6月22日～7月3日  
 第9回 2009（平成21）年 10月19日～11月2日
- ・回答方法：選択肢回答と自由記述を併用。無記名。調査用紙配布、記入後に各自が提出。
- ・回収数：第8回20（回収率87.0%）、第9回32（回収率88.9%）

#### 調査の結果

Q1「あなたは、受講した人達が知的障害のある、なしにかかわらず、講義中のスモールワークに全体としては、いっしょに取り組めたと思いますか」（「大変取り組めた」「かなり取り組めた」「ふつう」「あまり取り組めなかった」「ほとんど取り組めなかった」の5段階評定。他に「何とも言えない」もあり。評定をした理由を自由記述）（表1）

表1 Q1「あなたは、受講した人達が知的障害のある、なしにかかわらず、講義中のスモールワークに全体としては、いっしょに取り組めたと思いますか」

段階 回	5 大変 取り組めた	4 かなり 取り組めた	3 ふつう	2 あまり 取り組めなかった	1 ほとんど 取り組めなかった	0 何とも 言えない
第8回	2名 (10.0%)	13名 (65.0%)	5名 (25.0%)	0名 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
第9回	8名 (25.0%)	15名 (46.8%)	7名 (21.9%)	1名 (3.1%)	0 (0.0%)	1名 (3.1%)

- ・第8回は「5 大変取り組めた」と「4 かなり取り組めた」合わせて75.0%であるが、「4」の段階が多い。第9回は「5 大変取り組めた」と「4 かなり取り組めた」合わせて71.8%

であるが、「5」の段階が参加学生の4分の1ある。どちらの回も、多数の学生が社会人といっしょに取り組めたと評定した。

### 〈第8回〉(自由記述 原文のまま)

「なるべく話しかけ質問したり、相手からの会話のキャッチボールにしっかり答えるように努力した」(以上、評定 5)、「話しあうところもあり、楽しめました」「積極的に取り組めていたため。話し合いや考える時間が多く設けられていたので、いっしょに取り組めた」「いろんな意見を言ったり、聞くことができたから」「文字を上手に書ける人と書けない人で少し参加やいっしょに取り組む点で差が出た」「わりばしの手押しなど一緒にできた」(以上、評定 4)、「みんなで考えることができた部分もあれば、時間が少なく何をやるのかという説明だけで終わってしまった時もあった」「最初、どのように接して良いかわからず、とまどってしまいました。しかし、歌をうたったあたりから、少し打ち解けたかなと感じました」(以上、評定 3) etc.

### 〈第9回〉(自由記述 原文のまま)

「講義の合間にそれぞれグループワークがあり、いっしょに作業するというものがあったので、とても楽しめたと思う」「アイスブレイクやテレビ CM、ヒップホップダンスをしていくうちにどんどん打ち解けて、まるで同じクラスの友人のようになれた」「ダンスなどで、多くかかわることによって、楽しくいっしょにできたとおもいました」(以上、評定 5)、「みんなもとても楽しそうでした」「自分の班は会話も多く、一緒にやってる感があったと思う」「和やかな雰囲気です話しやすかったから」「手を自らあげて発表をしたりする場面もよくあり、積極的に参加されている様子が見えたから」(以上、評定 4)、「グループの中で少し緊張がありました」「取り組んでいたつもりだけど、なかなか思うようにいっしょにできなかったから」(以上、評定 3) etc.

Q2「あなたは、受講していた知的障害のある人に、どんな場面で、どんな援助や配慮をしましたか。援助をした人はできるだけ具体的に書いてください。特になかった人は『なし』と書いてください」(自由記述)

講義中の援助内容や方法、援助をした際に配慮したことと言及した回答について、第8回と第9回の2回分を以下に集めた。何らかの具体的な援助をした学生は56名(延べ人数)であった。「なし」は3名で、第8回は1名、第9回は2名であった。

・援助の内容や方法は、〈教える・説明する(方向を示す)(アドバイスする)〉(25名)、〈例を挙げる・手本を見せる〉(7名)、〈いっしょに作業をする(補助をする、手伝う)〉(7名)、〈問い掛ける・声掛けをする〉(6名)、〈質問に答える〉(2名)、〈質問をする〉(2名)、〈(講師の説明を)繰り返す〉(2名)であった。

### 〈教える・説明する(方向を示す)(アドバイスする)〉(以下、自由記述 原文のまま)

「今どのプリントを見るのかを教える。次に何をするかを教える。など」「何を問われているのか、分からなさそうだったので説明した」「あきらかにまちがっていることは、～もありますよねというふうにながう方向に導くように言葉かけをした」「パワーポイントの紙を見るページを数えたり、アンケートの書き方を教えたりした」「今どのページなのか、どのグラフなのか指さして教えた。どのジュースがほしいかという話題のとき、「ここに書いてください」と教えた」「今から何をするかを詳しく分かりやすく伝えた」「説明が移った時に、プリントのどこを見ていいのかわからなそうだったので、「ここですよ」と指で示した」「ページが分からなくなったときの補助。グループワークの補助」「最初に席を案内するときに、わからなく困っていた人を手伝った」 etc.

### 〈例を挙げる・手本を見せる〉

「字を自分から書けないで写すことだけできたので、自分が先に書いてあげた」「漢字を見せました」「字を書けない方がいたので“書きますか”と聞いて頼まれたのでプリントに書いた」「回答に答えるところで、見本を示すようにした」  
etc.

#### <いっしょに作業をする（補助をする、手伝う）>

「わりばしのやり方など教えたり、補助したりした」「なかなかステップホップを踊ってくれなくて、いっしょに手をつないでジャンプした」「プリントを探すことの補助をする」「感想を書けない時、“〇〇だった？”と聞いて、うなづいたものを書くように手伝った」etc.

#### <問い掛ける・声掛けをする>

「ワークシートの記入時に質問を読み、簡単に問いかけをした」「なるべく話しかけた」 etc.

#### <質問に答える>

「ワークシートの質問の意味や今何をすればいいか聞かれたので答えた」「質問を受けたり、回答についての説明をされたりした」

#### <質問をする>

「どのプリントを出してどの項目を考えて埋めてほしいか、話ができそうな人には質問をして、自分のことなどを話してもらった」「質問についての答えが不適切の時は何故そう書いたのか、聞き、分からない時に説明した」

#### <（講師の説明を）繰り返す>

「先生に質問されたことを繰り返してゆっくりと言った」「講師の先生のおっしゃった言葉をくり返したり、もり上がるような言葉かけを中心にした」

・援助をする際には<敬語をきちんと使い分けた>、<導くように言葉を掛けた>、<笑顔で楽しむ>、<繰り返してゆっくり言う>、<ゆっくり分かりやすく話す>、<たくさん話しかけ、しっかり聞いた>、<手伝いすぎないようにした>といった配慮や具体的な援助の方法を取っていた。

「親しみをこめつつも敬語をきちんと使いわけるようにした」「あきらかに間違っていることは、“～もありますよね”というふうに違う方向に導くように言葉掛けをした」「笑顔でいっしょに楽しむ」「先生に質問されたことを、繰り返してゆっくりと言った」「ゆっくり分かりやすく話す」「なるべく親しくなれるように、たくさん話しかけ、話をしっかり聞いた」「援助をしすぎないこと。障害を持つ人が本当に必要な援助だけをすべきだと思いました」 etc.

## まとめ

今回（第8回、第9回）も「講義中のスモールワークと一緒に取り組めたと思いますか」の問いに、「大変取り組めた」「かなり取り組めた」と答えた学生が7割を超えている。講義を共に聴講する、スモールワークにいっしょに取り組む、という公開セミナーの中での“実験的な”ユニバーサルな学びは、より良い成果を着実に生み出している、と言えよう。参加の大学生は1年生や2年生が多いが、スモールワークの取り組みでは、社会人の求めに応じて、また、その様子を見ながら、必要に応じて<教える・説明する>などの様々なかかわりを積極的に行っている。また、<導くように言葉を掛けた>、<ゆっくり分かりやすく話す>、<手伝いすぎないようにした>など、社会人の主体性を尊重した配慮をしている。今後、“実験的な”学びは、社会人と学生の講義の内容に対する満足度や理解度との関連のもとに、ユニバーサルな学びの実現を目指すことになろう。

## 参加者の感想

川原 貴之

講義終了後、受講されたみなさんから「学んで楽しい！—大学で学ぼう」実行委員会に、感想などのお手紙が届きました。(原文のまま)

### 第8回

#### <静岡大学公開セミナーの感想 齊藤のぞみさん>

【アイスブレイク】周りは全員知らない人ばかりで緊張しましたが、授業を聞いて話し合ったり、ゲームをしたりして、少しずつ慣れていきました。心を落ち着かせる深呼吸も、私の知っている方法ではなかったので勉強になりました。

【なぜ人は悪いことをするのか?】ニュースで犯罪のことも見ても、どうしてするのか、よく分かりませんでした(特に同年代の子が)、「仕方ない」というのは、最終的な判断で、たとえば、その道は違うんじゃないか、もっと他の道があるのではないか、でもやっぱりその道に行くしかないんだ…そういう思いがどんどん強くなって、最後には別の道すら思いつかなくなって「仕方ない」になるのではないかと思います。犯罪は悪いことですが、同時にそこまで心が追いつめられる人がいるということなんだなと思いました。

【静岡空港】まだ開港して1ヶ月もたっていないのに、実際に行って乗ってきた人がいてビックリしました。修学旅行では、福岡まで新幹線で4.5時間位かかったのに、飛行機だと1時間30分だなんて…。もっと早く空港ができていればもっと色々見られたのかな…と少しショックでした(すごくいい旅行だったので)。行きたい外国というのは特にありませんが(外国に行くという想像ができないので)、行けるとしたら、世界遺産や歴史的建造物が見たいです。

#### <「大学で学ぼう」について 見原弘高さん>

毎年参加をしています。いつも自分の知らないことをたくさんまなできました。大学生と一緒にまなぶことは楽しかったです。本当に今まで知らなかったことをたくさん教えてもらいました。とくに悪いことって何っと言う勉強では、人のいのちと人の物は大事にするようにこれから気をつけて行きます。静岡空港のことは初めていろいろと覚えました。飛行機をりょうして旅行に行きたいと思いました。これからも大学生と一緒にいろいろとたくさんまなびたいと思います。

#### <「大学で学ぼう」に参加して 渥美智子さん>

今回のテーマ「人はなぜ悪いことをするのか?」、犯罪で一番、多いのが窃盗と知って、おどろきました。それだけ今、仕事が無くなって生活にこまっている人が多いんだなって感じました。後、人ごろしが一番、少ないのも、おどろきました。少しでも犯罪が少なくなっほしいです。せんそうも無くなれば良いです。むずかしかったけど、とっても、よいテーマでした。「静岡空港」の話では、いろいろな航空会社あってビックリしました。一回ぐらいは空港に行きたいと思いました。大学生の方にも親せつに教えてもらいました。これからも「大学で学ぼう」参加して、行きたいです。

#### <6/21日 天気雨 石田友紀さん>



今日、静岡の大学で、学生さんたちと勉強しました。今日のテーマは「なぜ人は悪い事をするのか！」と「静岡空港」の事をやりました。1回目、2回目はおもしろくてわかりやすかったけど、今回むずかしかったです。正直かったるくてマジいやだったけど、行って良かった。だって学生さんのファッションも見れたからなのです。後、先生に会えたから。行かない方がよかったか、それとも勉強して良かったか、どっちかと言ったら勉強して良かった。また行けたら行きたいと思った。また案内下さい。

### <6月21日2009年度第1回静岡大学公開セミナー 無記名>

学んで楽しい大学で学ぼうが開かれました。勉強の前に、アイスブレイクの時間で、ウォーミングアップで、深呼吸のやり方をならいながら、リラックスするコツをならったり割りばしを使って近くの人とちょっとしたゲームをしました。僕は徳増先生が僕の近くにきたのでいっしょにやりました。一緒に協力する席のえらびかたや座りかたを一つかえることで相手との気持ちの距離も近くなる不思議な勉強をしました。ゲームのあとは最初の講義に入りました。講義のテーマは人はなぜ悪いことをするのかをテーマで講義しました。ワークシートにみんなで書きこみながら講義しました。最初はお金がなかったらどうすればいいのか他の方法はないのかを全員で話をしました。お金がなかったらどうすればいいか考えました。僕はお金がなかったらコンビニのATMや信用金庫、アルバイトをしたり、JA大井川農協のまど口でお金をおろして使います。次は世の中で悪いことが起きているかを全員で考えて行きました。ランキングは、一位他人の物を盗む、二位自動車で人を傷つける、三位物を傷つける、四位会社のお金を横取り、五位人をだます、六位人を殺す、でした。僕はいつも困っている人がいたら助けたり協力しています。家の近所でガスコンロの止かたがわからなかったおばあさんがいたので、僕が家にあがって火を消してあげました。家ではおばあさんとおじいさんが年よりなので、僕が思い物を持ってあげたり畑仕事や茶畑の手伝をしてあげています。前にJR東海道の下りの電車の車内の座せきにさいふがあったので僕が車しょうさんとどけてあげたこともあります。次の第2部に入る前に全員でV6のWAになっておどろろの歌を楽しく歌いました。次に第2部の講義に入りました。テーマは6月4日に開港した世界にはばたけ富士山静岡空港を講義しました。静岡→福岡まで新幹線では4時間30分かかかるのが、飛行機では1時間25分で短時間で行くと飛行機が日帰りできそうだと僕は思いました。僕は島田市民病院の5かいからはじめて飛行機が飛んでいる所を見ました。色は赤い飛行機でした。僕は若松青年学級の二十周年の二泊三日北海道旅行ではじめて帰りに北海道の新千歳空港→東京の羽田空港までのりました。のったのは日本航空JAでした。機内はすごく広かったです。こんどは家ぞく旅行で静岡空港→北海道の新千歳空港か→九州の福岡空港まで行ってみたいです。海外では中国、ソウル、香港、マカオへ行ってみたいです。僕の家→富士山静岡空港までは近い所にあるので機かいがあったら空港見学をしながら飛行機が飛ぶ所を写真にとったり、三がいの展望デッキからそうがんきょうで見てみたいです。今日はいろいろと勉強になりました。

### <学んで楽しい大学で学ぼう 大井一宏さん>

静岡大学に行きました。青年学級の友だちと静岡大学の人と自己紹介をしました。アイスブレイク学びのなかまという話をしてくれました。大畑先生が話をしてくれました。戦争のことを話をしてくれました。大畑先生が話をしてくれました。机の上にわりばしを置いてくれました。わりばしを使って前の人とまわしたりおしたりするのをやしました。わりばしを使って、相手の心と仲良くすることをやりました。人はなぜ悪いことをするのかという話もしました。人はなぜ悪



いことをするのかという話は、お店の物お店に売っている物を勝手にぬすんだことを話をしました。歌もうたいました。歌は、WAになっておどろろという歌をうたいました。世界へはばたけ富士山静岡空港のこの話をしたことは、飛行機の飛行場の中の空港の話をしてくれました。ぼくは、今日の勉強の中で富士山静岡空港の飛行場の話をしてくれたことが楽しかったです。なぜかという今までにシンガポールやいろんな所に海外旅行に行ったことがあるからです。今度は、富士山静岡空港から飛行機に乗って海外旅行に行きたいです。

#### <6月21日の講義を受けて 秋山貴文さん>

僕は、6月21日に「くろしお青年学級」のメンバーと一緒に講義を受けました。最初は、他の青年学級生や大学生と仲良くなろうというゲームをしました。続いて、1つ目の講義を受けました。内容は、犯罪心理に関するものでした。窃盗、詐欺、交通事故など、あらゆる犯罪が多数起きている事を知り、みんなで「防ぐ努力」をすればいいと僕も思いました。2つ目の講義では、静岡空港について学習しました。空港の位置やアクセス、就航先、施設、職員について学び、静岡も世界とつながったなと感じました。機会があれば、行ってみようと思いました。そして、次回のセミナーにも、是非行こうと思います。

#### <田形潤也さん>

今日は、大学で学ぼうで「人はなぜ悪いことをするのか」と富士山静岡空港について話をしました。あとアイスブレイクについて話をしました。悪いことの話では人を殺す、人をだますなどの件数が多かったのでびっくりしました。お金がなくなったり、ほしい物があきらめられない場合は、どうしたらいいですの話では、みんなが一生けん命考えたりしました。富士山静岡空港の話では、いろいろなしせつがあったり、働いている人たちが何をやっているか話をしました。ぼくは、北海道に行っているいろいろな食べ物や観光地に行ってみたいです。

### 第9回

#### <見原弘高さん>

今年も大学で学ぼうに参加しました。テレビCMっておもしろいでは、いつも見ているテレビCMのビデオを見ました。同じCMをなん回も見ているのですごく分かりました。みんなで歌いましょうの時は、世界に1つだけの花の歌ともみじの歌をみんなで歌ったのが楽しかったです。僕は歌が大好きです。それからストレッチ体操をやってすごく汗がたきました。大学生と1日いろいろと話しが出てよかったです。最後につくえのなどの片づけを学生さんと一緒にやりました。話しをしながら一緒にいつも帰っています。またらい年も参加したいと思います。

#### <2009年静岡大学公開セミナー「学ぶって楽しい！大学で学ぼう」 海野賢司さん>

今年で第2回目の静岡大学で学ぶって楽しいが公開されると言うことでさんかすることになりました。まずは学びのパートナー自己紹介をおこなうことで大学生と仲良くなっておたがいに気持ちがあわかってきたところででよいよ演習のアイスブレイク～学びの仲間講師の大畑智里先生の講義を受けました。とてもわかりやすくやっているとだんだん楽しくなってきました。それから第2の講義「テレビCMっておもしろい」言う講師の佐々木洋先生の講義を受けましたがテレビのCMってあまりよくわかりませんがでもお金をつかっていることにビックリしました。そして、休憩がおわりみんなで歌をうたいました。講義「60分ヒップホップマスター」講師中村友香

先生の講義はとても楽しくてとてもおもしろかったです。これからも大学でたくさん勉強をしていきたいです。そして、日頃できないことを大学でやっていきたいです。これからも静岡大学のみなさん就職活動や運動をがんばってください。僕達もあおい講座でいっしょけんめいにがんばっていきたいとおもいます。

### <大学で学ぼう 太田賢一さん>

アイスブレイクで、話を聞きました。心や体をほぐし、印象をよくするにはどうすればよいのか学びました。その中で、指を使って、二人一組で指を使って積木をつみあげる事は、息が合っとうまく出来ました。テレビCMで「教室の中にあるメッセージを探してみよう」で、メッセージは、探してみると思ったよりいっぱいある事に気付きました。「パックを選んでみよう」で、ドクロマークの牛乳、何も書いていないパック、明治おいしい牛乳、りんごジュースの中で僕は、明治おいしい牛乳を選びました。なぜそれを選んだわけは、何も書いていないので中身が分からないからです。ドクロマークの牛乳は、「ドクロ」の商品が危険な感じがして商品名としてふさわしくない。感じとして「気持ちよくない」と、思いました。明治おいしい牛乳と、りんごジュースは、飲んでいる。それと、2つの商品は、商品名、賞味期限、製造業者他、表示してあるので安心して買える。CMの話で、大体の人が番組の面白い時にたびたび入るのできらい人が多い。作る方も同じ理由で「きらい」と聞きました。CMが伝わっていなければ、作る方の責任、知りませんでした。音楽によって写真が、色々な表現できる。写真で旅行気分になったり、ミステリーでもその様にもり上がっていく効果が一段と違うし、音楽が無いとつまらなくなってしまうし、商品としてより広く伝わらず買ってもらえない。CMを一通り見てみると、見た事があるCMがずらっと並んでいました。SMAPのCMを見てから、「CMを作るにはいくら位かかると思えますか。」と聞かれて「一億位かかると思えます。」と答えると、「実際は十億以上。」と、言われています。「正確にいくらかかるのか教えてもらえないので、大体いくらになるのかプロデューサーの判断で予想しています。」と、話を聞きあまりにも高いのでおどろきました。ヒップホップダンスは、ストレッチから始まりみんなで踊りました。目をつぶってタコになって、敵から逃れるためうまくかくれて食べられない様にする、昔のロボットになって人とぶつかったらあく手をする。体を使ってジャンケンではうまくいかず負けているのに続けてジャンケンをしてしまいました。チームで一緒にやり、動きが速くなると追いつく事が出来ませんでした。リズムにのってしゃがんでウェーブをつくるゲームをしたりして、一日体をよく動かし知らなかった事を知ったり覚えたりしてとても楽しかったです。

### <久田守英さん>

学びのパートナー自己紹介をやって、アイスブレイク学びの仲間で講師大畑先生に小さい四角つみきで2人か3人でやって全部入れてパーフェクトでした。フィーリング効果を見ていたです。おわってテレビCMっておもしろい（電通東日本静岡支社クリエイティブ部主務）佐々木洋先生の言う事を聞いてDVDパソコンで、アサヒ麦しぼり、LOTTEのプリッツのCMが見ました。他にはメッセージビデオテープを見るのが得意です。休憩をして続いては全員で世界に一つだけの花と、紅葉を歌って次は60分ヒップホップマスター講師中村友香先生にダンス、ストレッチ、チームで作って、1人ずつすわって、トレーニング、リズム、ジャンケン、体操やっています。女性仲間達がステージに来て、ダンスうまくってすごいOKでした。終わったら、閉会挨拶をして、修了証授与をもらって解散しました。終り。

## これまでの「学んで楽しい！－大学で学ぼう－」

五條由美子

## 2005年度 第1回(通算：第1回)

	講義 1	講義 2								
講義名	「科学って面白い －シャボン玉って超面白い－」	「人間が創る楽しさをとりまく世界」								
講師	佐藤 早苗氏 シャボン玉遊び研究所主宰 元静岡県立吉原工業高等学校校長	東 俊光氏 静岡大学教育学部教授 元静岡大学教育学部附属養護学校校長								
講義概要	いろいろなシャボン玉作りを実演し、シャボン玉の秘密をおもしろクイズで解きながら、驚きと感動と共に、その不思議を“科学してみよう”。	スケッチ旅行に訪れる機会の多いイタリアの言語と生活習慣について紹介したり、自分たちの生活と比較させたりすることで、異文化に対する興味・関心を深める。								
参加者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">社会人（高校生を含む）</td> <td style="text-align: right;">41 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">大学生</td> <td style="text-align: right;">24 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">その他</td> <td style="text-align: right;">24 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">89 人</td> </tr> </table>		社会人（高校生を含む）	41 人	大学生	24 人	その他	24 人	計	89 人
社会人（高校生を含む）	41 人									
大学生	24 人									
その他	24 人									
計	89 人									

## 2006年度 第1回(通算：第2回)

	講義 1	講義 2								
講義名	「駿府城をもっとよく知ろう」	「隣の国に行ってみよう ～ごきげんな韓国済州島～」								
講師	小和田 哲男氏 静岡大学教育学部教授	並川 欣史氏 名鉄観光サービス株式会社 静岡支店 営業係長								
講義概要	城はなぜ造られたか、城の種類などを概説し、駿府城の歴史、築城した徳川家康について解説する。また、駿府城を“探検”するための見所やポイントを考える。	魅力的な韓国済州島への旅行を紹介しながら、パスポートの取り方など海外旅行をするために役立つ情報を提供する。								
参加者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">社会人（高校生を含む）</td> <td style="text-align: right;">49 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">大学生</td> <td style="text-align: right;">35 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">その他</td> <td style="text-align: right;">35 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">119 人</td> </tr> </table>		社会人（高校生を含む）	49 人	大学生	35 人	その他	35 人	計	119 人
社会人（高校生を含む）	49 人									
大学生	35 人									
その他	35 人									
計	119 人									

2006年度 第2回(通算：第3回)

	講義 1	講義 2								
講義名	「宇宙人はいる?! 宇宙の不思議」	「やっぱりサッカーは最高! 2006W杯ドイツ大会を観戦して」								
講師	寺尾 理氏 前静岡県総合教育センター教授	難波 邦雄氏 静岡大学教育学部教授								
講義概要	地球に人間がいるように、宇宙のどこかの星には、宇宙人や生き物がいるのかなど、宇宙の不思議を分かりやすく、面白く講義する。	4年に一度開催されるサッカーW杯。今年行われたドイツ大会の観戦記やドイツの生活ぶりについて紹介する。また、氏がサッカーを通して学んだことや人との出会いについても触れる。								
参加者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">社会人（高校生を含む）</td> <td style="text-align: right;">46人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">大学生</td> <td style="text-align: right;">25人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">その他</td> <td style="text-align: right;">31人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">102人</td> </tr> </table>		社会人（高校生を含む）	46人	大学生	25人	その他	31人	計	102人
社会人（高校生を含む）	46人									
大学生	25人									
その他	31人									
計	102人									

2007年度 第1回(通算：第4回)

	講義 1	講義 2								
講義名	「アイスブレイクからはじめよう! ～心理の世界へようこそ～」	「地震はなぜ起こる?」								
講師	大畑 智里氏 静岡大学教育学部附属特別支援学校 教諭	小山 真人氏 静岡大学教育学部教授								
講義概要	アイスブレイクを通して、初対面の人との緊張をときほぐす。無人島SOSゲームを体験しながら、周りの人とのコミュニケーションのこつを探る。	地震や津波が起こる仕組みを、ビデオやスライドを使って分かりやすく説明する。いつ起きてもおかしくないと言われる東海地震について、震度や津波の規模を予想する。								
参加者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">社会人（高校生を含む）</td> <td style="text-align: right;">46人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">大学生</td> <td style="text-align: right;">32人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">その他</td> <td style="text-align: right;">30人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">108人</td> </tr> </table>		社会人（高校生を含む）	46人	大学生	32人	その他	30人	計	108人
社会人（高校生を含む）	46人									
大学生	32人									
その他	30人									
計	108人									

## 2007年度 第2回(通算：第5回)

	講義 1	講義 2
講義名	「コンビニの秘密」	「モーターってなんだ？ ～ペットボトルモーターをつくろう！～」
講師	伏見 一茂氏 セブン・イレブン・ジャパン東海ゾーン ゾーンマネージャー	増田 好治氏 静岡大学名誉教授 NPO法人技術教育教材開発研究会 今田 真一氏 静岡大学教育学部附属特別支援学校 教諭
講義概要	おでんが一番売れるのはいつ？一日の時間帯ごとに売り場が変わるって本当？など、クイズ形式で、身近にありながら知らなかったコンビニエンスストアの秘密に迫る。	フレミングの左手の法則やモーターの原理を説明した後、磁石と電池を使ったペットボトルモーターを作成する。はんだごてにも全員が挑戦して、モーターを完成させる。
参加者数	社会人（高校生を含む） 44人 大学生 30人 その他 35人 計 109人	

## 2008年度 第1回(通算：第6回)

	講義 1	講義 2
講義名	「不思議感動！科学する心とは！？」	「現代ファッション事情 ～流行は誰が考えるの？どうやって決まるの？～」
講師	熊野 善介氏 静岡大学教育学部教授（理科教育）	大橋 芳幸氏 株式会社コックス ブランド開発部長
講義概要	「実験をやりたい」という受講生の声に応えます！学びのパートナーとともに、実際に自分で作って体験し、科学の不思議にふれてみよう！	毎年発表される、流行ファッション。色や素材、形等は、誰がいつ、どのように決めているのでしょうか。実際にコーディネートしながら、どんな組み合わせがカッコイイのか考える。
参加者数	社会人（高校生を含む） 51人 大学生 34人 その他 38人 計 123人	

2008年度 第2回(通算：第7回)

	講義 1	講義 2								
講義名	「消費生活を考えてみよう」	「音楽のしくみを知ろう ～うたのはじめはドレミ～」								
講師	色川 卓夫氏 静岡大学教育学部准教授 (家政教育)	北川 敦康氏 静岡大学教育学部教授 (音楽教育)								
講義概要	自分の持ち物のうち「買った物じゃない」という物は、ほとんどない。買う＝消費について考える。	音楽はチョットした仕組みが分かると、より楽しくなる。ハンドサインや変わった楽器演奏に挑戦する。								
参加者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">社会人 (高校生を含む)</td> <td style="text-align: right;">47 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">大学生</td> <td style="text-align: right;">43 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">その他</td> <td style="text-align: right;">43 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">133 人</td> </tr> </table>		社会人 (高校生を含む)	47 人	大学生	43 人	その他	43 人	計	133 人
社会人 (高校生を含む)	47 人									
大学生	43 人									
その他	43 人									
計	133 人									

2009年度 第1回(通算：第8回)

	演習	講義 1	講義 2								
講義名	アイスブレイク ～学びのなかま～	「人はなぜ悪いことをするのか？」	「世界へ羽ばたけ！ 富士山静岡空港」								
講師	大畑 智里氏 静岡大学教育学部附属特別支援学校 教諭	石井 潔氏 静岡大学教育学部教授 同学部長	岩瀬 智久氏 静岡県空港部職員								
講義概要	深呼吸でリラックス。気持ちよく相手とつきあうための距離感、席の選び方を考える。	「悪い」と分かっているのに「悪いこと」をするのは「仕方ない」から。「仕方ある」にするためには、どうしたらいいのか、社会の仕組みを考える。	6月4日に富士山静岡空港が開港。行き先は？空港の施設は？搭乗手続きは？働いている人は？空の旅の情報が満載。								
参加者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">社会人 (高校生を含む)</td> <td style="text-align: right;">51 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">大学生</td> <td style="text-align: right;">23 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">その他</td> <td style="text-align: right;">33 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right;">107 人</td> </tr> </table>			社会人 (高校生を含む)	51 人	大学生	23 人	その他	33 人	計	107 人
社会人 (高校生を含む)	51 人										
大学生	23 人										
その他	33 人										
計	107 人										

## 2009年度 第2回(通算：第9回)

	演習	講義 1	講義 2
講義名	アイスブレイク ～学びのなかま～	「TVCM っておもしろい」	「60 分ヒップホップマスター」
講師	大畑 智里氏 静岡大学教育学部 附属特別支援学校 教諭	佐々木 洋氏 電通東日本静岡支社クリエ ーティブ部 主務	中村 友香氏 静岡県立浜松特別支援学 校 教諭
講義概要	フィーリング グ ッド効果 場所や 雰囲気がいよいと気 分がよくなって仲 よくなれる。	1 本を作るのに 10 億円かかる CM もある。TVCM は、あの手 この手を使って、私たちの気を 引き、メッセージを送ってい る。	みんなで楽しくヒップホッ プに挑戦。ストレス発散、集 中力もアップ。チームで踊れ ばパワー100 倍。
参加者数	社会人（高校生を含む） 53 人 大学生 36 人 その他 34 人 <hr/> 計 123 人		

## スタッフ名簿

(あいうえお順)

### 学ぶって楽しい！—大学で学ぼう—実行委員会

(静岡県知的障害者就労研究会)

芦澤正也 伊賀匡 池上登 五條由美子\* 柴田カヨ子  
瀬戸脇正勝 高木亮\* 滝口晃央 徳増五郎\* 山下光司  
渡辺明広\*

### 静岡大学教育学部附属特別支援学校

今村美香 大石恵子 太田貴夫 大西麻衣子 大畑智里\*  
大村友乃 川原貴之 川邊直美 島田直人 清仁美  
高山尚子 永谷久美 山中佑美 若松唯晃 渡邊まりえ

### 静岡県立静岡北特別支援学校

池上千穂 黒木正憲

### 静岡県立藤枝特別支援学校

井上桃子 木田志帆子 山本健児

### 静岡大学大学院教育学研究科教育実践高度化専攻(教職大学院)

小島洋

### 静岡大学生涯学習教育研究センター

阿部耕也 大谷悦子 金子淳\* 菅野文彦 平野伸子

### 静岡大学教育学部学校教育教員養成課程特別支援教育専攻学生

### 日本大学国際関係学部専攻学生

\* 編集担当

このほかにもお手伝いいただいた方がいらっしゃったかもしれません。お名前が入っていない方がいらっしゃったら、申し訳ありません。

多くの方のご協力をいただき、ありがとうございました。



## 編集後記

第8回と第9回目の「学んで楽しい！－大学で学ぼう－」について、講義や演習の内容、受講者の感想や意見などを中心にまとめができました。今回は一層、授業の雰囲気を感じられるように、講師の先生の発言や受講者へのかかわりの様子、それらに対する受講者の学びの様子と感想などをつないで、詳しく記述するようにしました。

それ以前に、講師の先生方にはそれぞれのご専門分野の内容を、受講者の興味や関心事、受講のニーズとつなげて、教材研究と授業準備を重ねていただきました。ありがとうございました。

また、学びのパートナーである、学生のみなさんが事後のアンケートの中で記述している、授業の中での社会人との具体的なかかわりと感想・意見などは、今後の「学んで楽しい！」につなぐ上で、非常に参考とするものです。

みなさん方の様々な「つなぎ」や「つなぐ」があって、「学んで楽しい！」の講義（授業）を創造することができました。これからも、学びの内容や支援のあり方などを確認（検証）すること続け、文字通り、“学んで楽しい！”を求めていきたいと思えます。

「学んで楽しい！」に関わっていただいた、たくさんのみなさんに大変お世話になりました。ありがとうございました。

（渡辺）

2009 静岡大学公開セミナー報告集（通巻第6号）

「学んで楽しい！－大学で学ぼう－」

学びの内容とその支援

発行日——2010年3月31日

編集——静岡県知的障害者就労研究会  
（連絡先）静岡大学教育学部 渡辺明広研究室  
☎054-238-4246

発行——静岡大学生涯学習教育研究センター  
〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836  
☎054-238-4817